

# 運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン 作成検討会議発表資料

公立小学校・中学校等教員勤務実態調査研究  
部活動に関する分析のご報告

平成29年12月18日

発表者：株式会社リベルタス・コンサルティング 八田誠

帝京大学 小入羽秀敬

筑波大学 平井康仁

## 目次

- 1. 調査研究概要～集計結果【速報値】** (P.3～13)  
株式会社リベルタス・コンサルティング 八田 誠
- 2. 部活動の実態把握、長時間化要因の分析**  
帝京大学 小入羽 秀敬 (P.14～22)
- 3. 教員のストレス状況に関する分析について**  
筑波大学 平井 康仁 (P.23～55)

# 1. 調査研究概要～集計結果【速報値】

教員勤務実態調査研究受託機関  
株式会社リベルタス・コンサルティング：八田 誠

# 1. 調査概要

## 目的

教職員指導体制の充実、チーム学校の推進、学校の業務改善の推進等の教育政策について、これらが教員の勤務実態に与える量的・質的な影響を明らかにし、エビデンスを活用した教育政策の推進に必要な基礎的データを得るため、教員の勤務実態に関する調査研究を実施。

(「教育政策に関する実証研究」の一つとして、平成28・29年度の2か年計画で実施。)

## 調査実施体制

受託機関：(株)リベルタス・コンサルティング

研究構成員：<教育行政>青木 栄一(東北大学)、島 一則(東北大学)、川上 泰彦(兵庫教育大学)、

小入羽 秀敬(帝京大学)、神林 寿幸((独)教職員支援機構) 等

<メンタルヘルス>松崎 一葉(筑波大学)、斎藤 環(筑波大学)、

市川 政雄(筑波大学)、平井 康仁(筑波大学) 等

## 調査対象

小学校400校、中学校400校(確率比例抽出により抽出。)に勤務する教員(校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、講師、養護教諭、栄養教諭)。当該校のフルタイム勤務職員全員を対象。

## 調査日程

【10月期】(小・中各200校) 10月17日(月)～10月23日(日)、又は10月24日(月)～10月30日(日)

(予備週: 11月7日(月)～11月13日(日)、又は11月14日(月)～11月20日(日))

【11月期】(小・中各200校) 11月7日(月)～11月13日(日)、又は11月14日(月)～11月20日(日)

(予備週: 11月28日(月)～12月4日(日))

## 2. 調査項目①（学校調査票、教員調査票）

### <学校調査票（学校につき1票）>

- 基本情報(学校名、自治体名、学校種)
- 学級数・児童生徒数(うち特別支援学級、不登校欠席者数、特別な教育的支援が必要な児童生徒数、日本語指導が必要な児童生徒数、生活保護・就学援助を受けている児童生徒数)
- 教員数(正規職員・再任用・臨時的任用・非常勤別、フルタイム・短時間勤務別)、短時間勤務者の月間延べ合計勤務時間数
- 種類別教員数(主幹教諭、指導教諭、初任者研修対象の教員、加配措置、児童生徒支援専任、特別支援教育コーディネーター)、職員数(事務職員・栄養職員)
- スタッフの人数・勤務時間(学校司書、用務員・技術員(学校主事)、外国語指導助手、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育支援員、日本語支援員・母語支援員、実験観察スタッフ・学習支援員、部活動・クラブ活動支援員、ICT支援員等)
- 実施施策(研究校指定、教育課程特例校指定、コミュニティ・スクール、学校支援地域本部、教材・教具・指導案の共有、給食費の公会計化、学校事務共同実施)
- 課外活動・部活動の件数、学校・地域交流行事の実施回数、放課後の補習、土曜日の学習指導の実施回数・時間
- 校務支援システムの導入状況・管理者、機材の設置数(コピー機、印刷機、実物投影機、電子黒板、校務用コンピュータ、LAN整備)
- 取組の実施状況(職員会議、学校閉庁日、ノー残業デー、ノー部活デー)
- 情報の持ち出し制限の状況、給食費・学納金の処理方法・督促方法
- 学校で定める勤務開始時刻と勤務終了時刻、出勤時刻、退勤時刻の管理方法、教職員の勤務時間縮減に向けた取組

### <教員調査票（教員につき1票）>

#### ■個人調査

- 属性(性別、年齢、職名、雇用形態、教職歴・行政職歴、現在校の勤務期間)
- 学級担任の有無とその学年、児童生徒数(学級内に特別な支援・配慮が必要な児童生徒の有無)
- 専科指導の教科(小のみ)／担当教科(中のみ)
- 部活動顧問の状況(中のみ)、主任・校務分掌の状況
- 勤務実態(週当たり担当授業コマ数、有給取得状況、通勤時間)
- 家庭の状況(子供の有無と一番下の子の年齢、要介護家族の有無)
- 機器の使用状況(コピー機、印刷機、電子黒板、実物投影機)
- アンケートの回答時間

#### ■教員ストレスチェック調査

- 職場環境：職業性ストレス簡易尺度(BSJS: Brief Scale for Job Stress)による調査
- ストレス対処能力(SOC尺度)
- メンタルヘルスの状況：ストレス反応(K6尺度)
- 睡眠状態(AIS尺度)
- 勤務中のストレス(1週間毎日把握、11段階)

## 2. 調査項目②（教員業務記録）

### <教員業務記録（1日につき1票 教員1人につき7票）>

- ・ 業務記録については、業務分類に従い、1週間の業務記録を30分単位で記録。
- ・ 同一時間帯に複数の業務を行った場合は、最も負担感の大きい業務1つに絞って記録。
- ・ 勤務時間量については、平成18年度調査と同様に、小数点以下を切り捨てて表示。
- ・ 「業務記録」中、出退勤時刻内に記入されたものを「学内勤務」、出勤時刻より前、退勤時刻より後に記録されたものを「持ち帰り業務」と分類。

① 日付 平成28年  月  日 (月曜日)

② 今日の仕事は、1～4のどれにあたりますか。1つに○をつけてください。  
 ① 勤務日 ② 年休(終日) ③ 年休(部分) ④ 休日

③ 今日、あなたが学校に出勤した時刻と学校から退勤した時刻を、24時間制でご記入ください。  
 (例) 退勤時刻が午後6時5分の場合→ 18時05分とお答えください。

出勤時刻  時  分 退勤時刻  時  分

④ 今日、あなたが所定の休憩時間内にとった休憩時間の合計を1分単位でご記入ください。  
 休憩時間  分 ※休憩時間をとらなかった日は、「0」分でご記入ください。  
 週休日、年休(終日)の場合は、無記入とさせていただきます。

⑤ 勤務中のストレスについて、0を「全く感じない」状態、10を「これまでに経験した中で一番強く感じる」として、今日の勤務の状態が何点にあたりますか。1つに○をつけてください。  
 全く感じない ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ これまでに経験した中で一番強く感じる

⑥ 業務記録をご記入ください。学校内での正規勤務時間外の業務、自宅などの学校外で行った業務もご記入ください。

		5:00	5:30	6:00	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00		
児童生徒の指導にかかわる業務	a 朝の業務																															
	b1 授業 (準備)																															
	b2 授業 (開始)																															
	c 授業準備																															
	d 学習指導																															
	e 授業観察																															
	f 生徒指導 (集団)																															
	g 生徒指導 (個別)																															
	h 課外活動 (クラブ活動)																															
	i 児童会・生徒会指導																															
	j 学校行事																															
	k 学年・学級経営																															
	学校運営にかかわる業務	m1 経営会議 (学年会) の出席																														
m2 経営 (学級) 会議																																
m3 業務 (その他)																																
n1 業務 (経営) への関係																																
n2 業務 (学級) 運営																																
外部対応	o 校内研修																															
	p 保護者・PTA対応																															
	q 地域対応																															
	r 行政・関係団体対応																															
	s 校長としての業務																															
その他	t 会議・打合せ (校外)																															
	u その他 (業務)																															
	v 休憩																															

## 2. 調査項目③（業務分類）

児童生徒の指導にかかわる業務	a	朝の業務	朝打合せ、朝学習・朝読書の指導、朝の会、朝礼、出欠確認など (朝学習・朝読書のうち教育課程の一環として行うものは、b 授業に含める)	
	b1	授業（主担当）	主担当として行う授業、試験監督など	
	b2	授業（補助）	チーム・ティーチングの補助的役割を担う授業	
	c	授業準備	指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せ、総合的な学習の時間・体験学習の準備など	
	d	学習指導	正規の授業時間以外に行われる学習指導（補習指導、個別指導など）、質問への対応、水泳指導、宿題への対応など	
	e	成績処理	成績処理にかかわる事務、試験問題作成、採点、評価、提出物の確認、コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など	
	f	生徒指導（集団）	正規の授業時間以外に行われる次のような指導：給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導（児童生徒とのふれ合いの時間）、健康・保健指導（健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む）、生活指導、全校集会、避難訓練など	
	g	生徒指導（個別）	個別の面談、進路指導・相談、生活相談、カウンセリング、課題を抱えた児童生徒の支援など	
	h	部活動・クラブ活動	授業に含まれないクラブ活動・部活動の指導、対外試合引率（引率の移動時間を含む）など	
	i	児童会・生徒会指導	児童会・生徒会指導、委員会活動の指導など	
	j	学校行事	修学旅行、遠足、体育祭、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など	
	k	学年・学級経営	学級活動（学活・ホームルーム）、連絡帳の記入、学年・学級通信作成、名簿作成、掲示物作成、動植物の世話、教室環境整理、備品整理など	
	業務記録	学校の運営にかかわる業務	l	学校経営
m1			職員会議・学年会などの会議	職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会など校内の会議
m2			個別の打ち合わせ	生徒指導等に関する校内の個別の打合せ・情報交換など
n1			事務（調査への回答）	国、教育委員会等からの調査・統計への回答など (※今回の調査の回答時間はn3に含めている)
n2			事務（学納金関連）	給食費や部活動費等に関する処理や徴収などの事務
n3			事務（その他）	業務日誌作成、資料・文書（校長・教育委員会等への報告書、学校運営にかかわる書類、予算・費用処理にかかわる書類など）の作成など上記n1、n2以外の事務 (※n3には、今回の調査の回答時間（小学校64.7分、中学校66.4分）が含まれる。)
o			校内研修	校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など
外部対応	p	保護者・PTA対応	学級懇談会、保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者対応、家庭訪問、PTA関連活動、ボランティア対応など	
	q	地域対応	町内会・地域住民への対応・会議、地域安全活動（巡回・見回りなど）、地域への協力活動、地域行事への協力など	
	r	行政・関係団体対応	教育委員会関係者など行政・関係団体、保護者・地域住民以外の学校関係者、来校者（業者、校医など）の対応など	
校外	s	校務としての研修	初任者研修、校務としての研修、出張を伴う研修など (免許更新講習は含めない)	
	t	会議・打合せ（校外）	校外での会議・打合せ、出張を伴う会議など	
その他	u	その他の校務	上記に分類できないその他の校務、勤務時間内に生じた移動時間など	
	v	休憩	校務と関係のない雑談、休憩など	

### 3. 回収結果

	学校数合計	10月	11月	教員数合計	今回の調査の回答に要した1週間分の合計時間
小学校	397校 (99.3%)	198校 (99.0%)	199校 (99.5%)	8,951人	64.7分
中学校	399校 (99.8%)	199校 (99.5%)	200校 (100.0%)	10,687人	66.4分

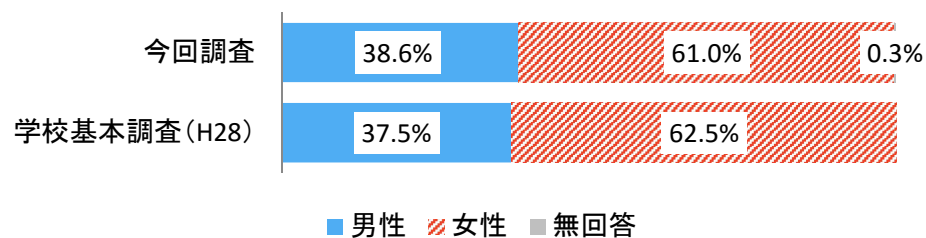
＜参考＞平成18年度調査(第5期:平成18年10月23日(月)～11月19日(日))の回収状況  
小学校:171校(86.2%)、教員3,715名  
中学校:172校(89.0%)、教員4,372名



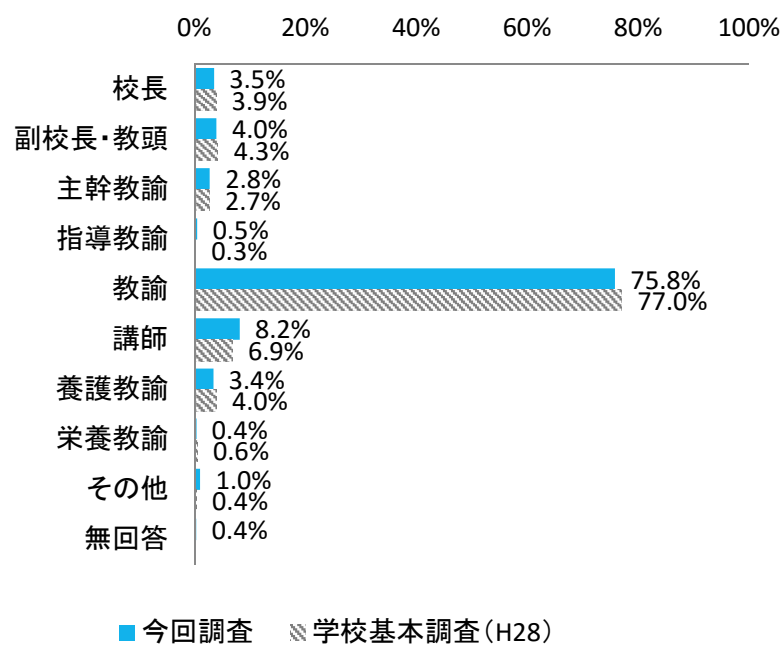
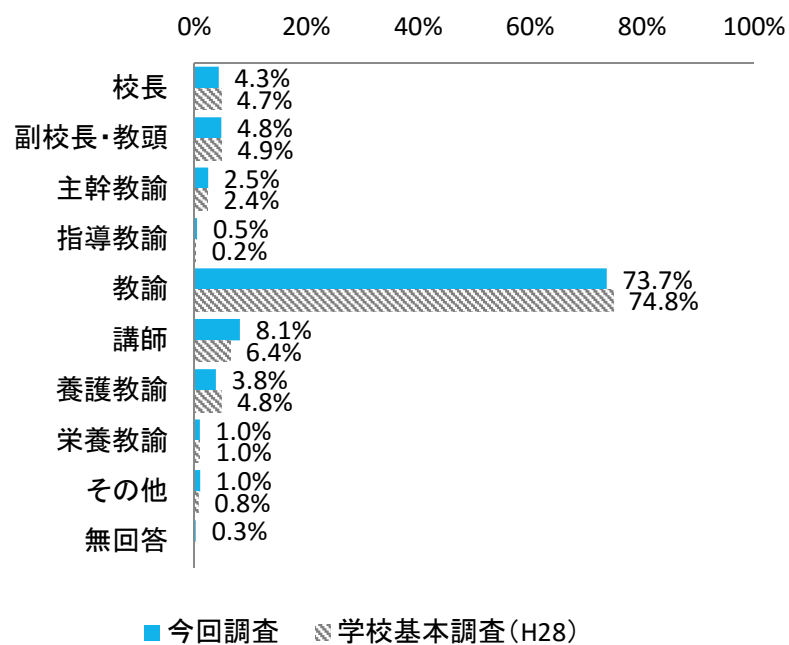
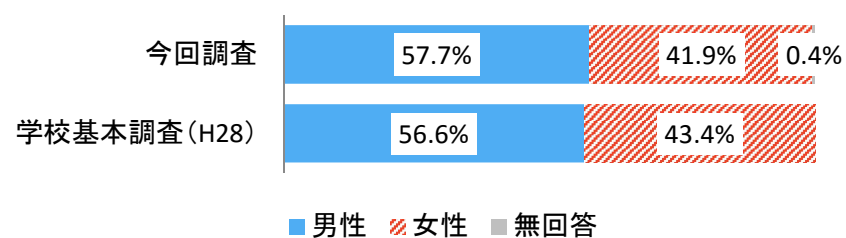
## 4. 回答者の属性①（男女比・職種構成）

- サンプルの妥当性を確認するため、「学校基本調査」との比較を行ったところ、男女比・職種構成に大きな違いは見られない。

小学校

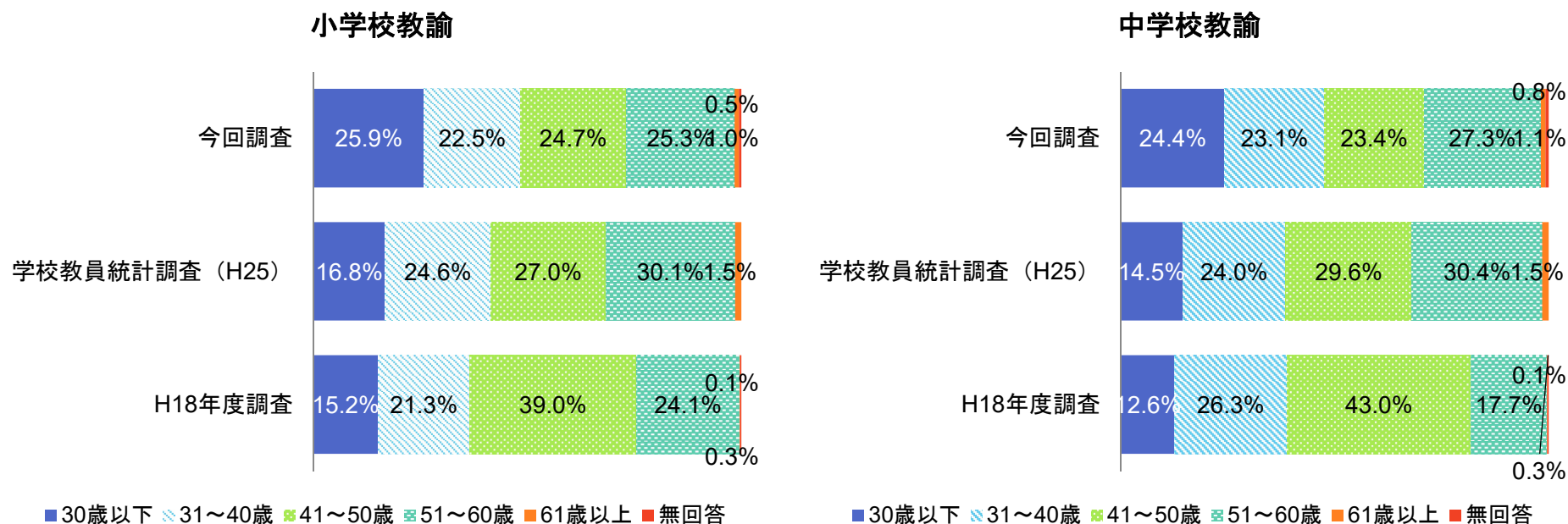


中学校



## 4. 回答者の属性②（年齢構成）

- サンプルの妥当性を確認するため、教諭の年齢構成について、「学校教員統計調査（平成25年度）」との比較を行ったところ、今回調査では30歳以下の割合が高く、41～50歳、51～60歳の割合が低い。（ただし、「学校教員統計調査」については平成25年度のデータである点に留意）
- また、10年前の平成18年度調査と比較して、今回調査では30歳以下の割合が高く、41～50歳の割合が低いことから、年齢構成の違いが、勤務時間の違いに影響する可能性がある。



※「教諭」について、平成28年度調査では、主幹教諭・指導教諭を含む。（主幹教諭・指導教諭は、平成20年4月より制度化されたため、18年度調査では存在しない。）  
 ※学校教員統計調査について、上記グラフ上、30歳未満を「30歳以下」、30歳以上40歳未満を「31～40歳」、40歳以上50歳未満を「41～50歳」として、50歳以上60歳未満を「51～60歳」、60歳以上を「61歳以上」として比較。

## 教員勤務実態調査（平成28年度）集計【速報値】

～勤務時間の時系列変化～

- 「教育政策に関する実証研究」の一環として、教員の勤務実態の実証分析を平成28～29年度の2か年で実施し、平成29年4月28日に速報値を公表。（調査期間：H28年10月～11月のうちの1週間。対象：小学校400校、中学校400校（確率比例抽出により抽出。）に勤務する教員。）
- 前回調査（平成18年度）と比較して、平日・土日ともに、いずれの職種でも勤務時間が増加。

### ● 教員の1日当たりの学内勤務時間（持ち帰り時間は含まない。）（時間：分）

平日	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
校長	10:37	10:11	+0:26	10:37	10:19	+0:18
副校長・教頭	12:12	11:23	+0:49	12:06	11:45	+0:21
教諭	11:15	10:32	+0:43	11:32	11:00	+0:32

土日	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
校長	1:29	0:42	+0:47	1:59	0:54	+1:05
副校長・教頭	1:49	1:05	+0:44	2:06	1:12	+0:54
教諭	1:07	0:18	+0:49	3:22	1:33	+1:49

※28年度調査の「教諭」については、主幹教諭・指導教諭を含む（主幹教諭、指導教諭は、平成20年4月より制度化されたため、18年度調査では存在しない。）。

※「土日」については、土日の業務記録のうち、「勤務日」と回答した者を除いたものである。なお、平成28年度の小学校教員のうち734人（10.4%）、中学校教員のうち911人（11.2%）が、土曜日が勤務日に該当している。

※18年度調査と同様に、1分未満の時間は切り捨てて表示。

### ● 教員の1週間当たりの学内勤務時間（持ち帰り時間は含まない。）（時間：分）

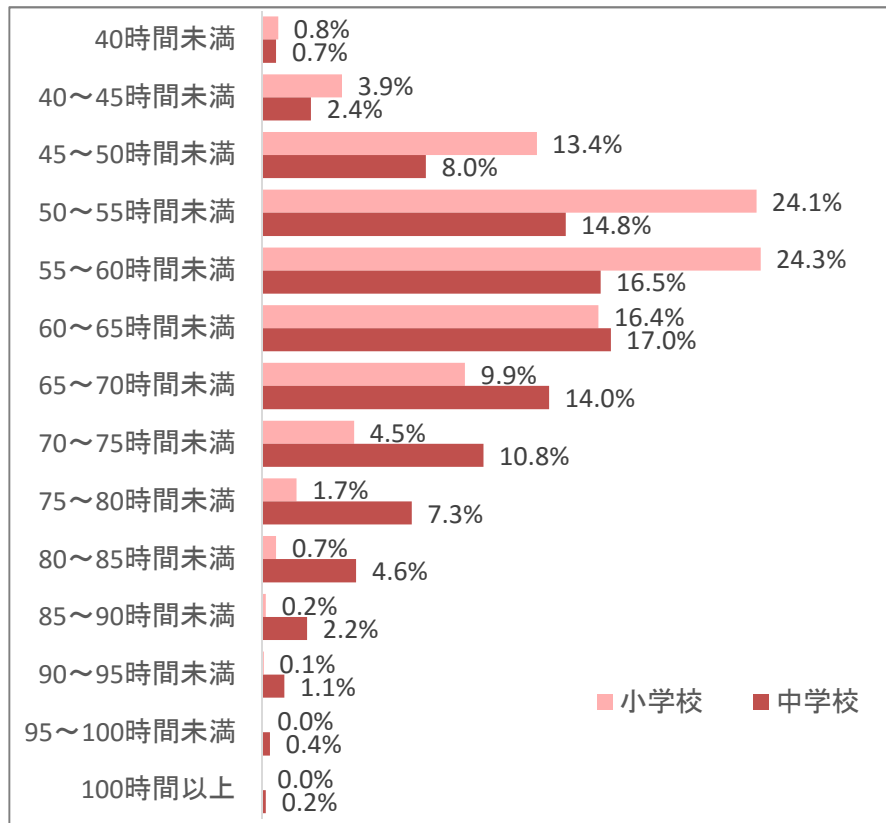
	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
校長	54:59	52:19	+2:40	55:57	53:23	+2:34
副校長・教頭	63:34	59:05	+4:29	63:36	61:09	+2:27
教諭	57:25	53:16	+4:09	63:18	58:06	+5:12

※28年度調査では、調査の平均回答時間（1週間につき小学校64分、中学校66分）を一律で差し引いている。

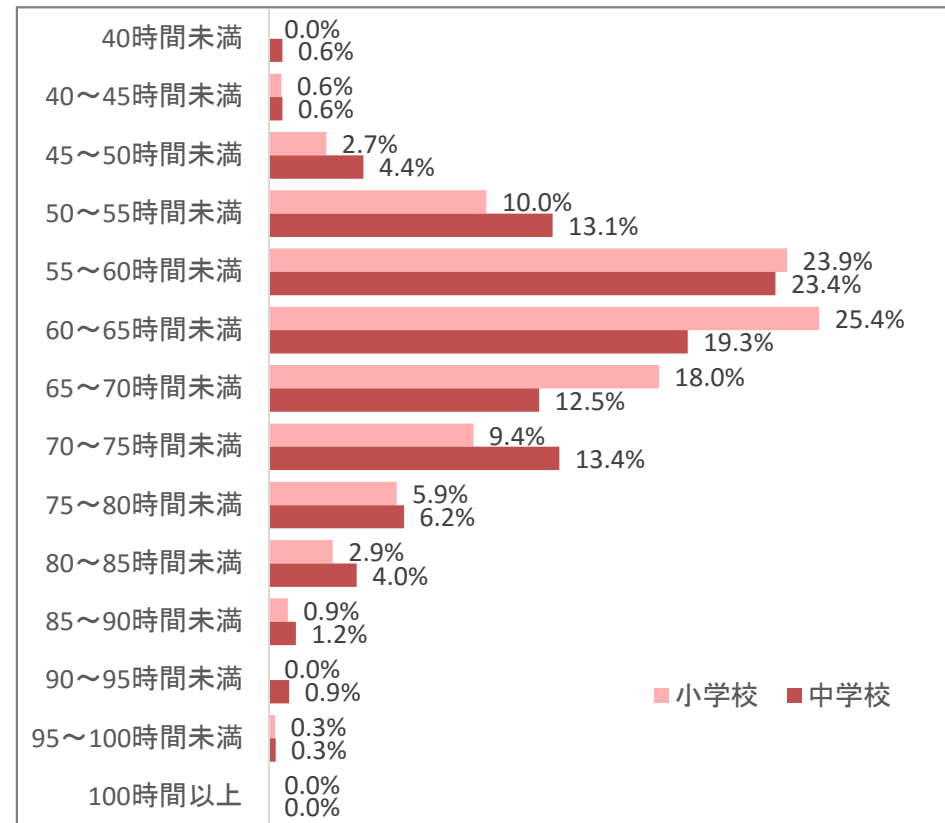
## 教員勤務実態調査（平成28年度）集計【速報値】 ～ 1週間当たりの学内総勤務時間数の分布～

- 1週間当たりの学内総勤務時間について、教諭のうち、小学校は55～60時間未満、中学校は60～65時間未満、副校長・教頭のうち、小学校は60～65時間未満、中学校は55～60時間未満の者が占める割合が最も高い。

【教諭（主幹教諭・指導教諭を含む）】



【副校長・教頭】



※28年度調査では、調査の平均回答時間(1週間につき小学校64分、中学校66分)を一律で差し引いている。

## 教員勤務実態調査（平成28年度）集計【速報値】 ～業務内容別の学内勤務時間（1日当たり）～

○ 平日については、小学校では、授業(27分)、学年・学級経営(10分)が、中学校では、授業(15分)、授業準備(15分)、成績処理(13分)、学年・学級経営(11分)が増加している。  
 土日については、中学校で部活動(1時間4分)、成績処理(10分)が増加している。

平日(教諭のみ)	小学校			中学校			土日(教諭のみ)	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減		28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
朝の業務	0:35	0:33	+0:02	0:37	0:34	+0:03	朝の業務	0:02	0:00	+0:02	0:01	0:00	+0:01
授業(主担当)	4:06	3:58	+0:27	3:05	3:11	+0:15	授業(主担当)	0:07	0:00	+0:08	0:03	0:00	+0:03
授業(補助)	0:19			0:21			授業(補助)	0:01			0:00		
授業準備	1:17	1:09	+0:08	1:26	1:11	+0:15	授業準備	0:13	0:04	+0:09	0:13	0:05	+0:08
学習指導	0:15	0:08	+0:07	0:09	0:05	+0:04	学習指導	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
成績処理	0:33	0:33	±0:00	0:38	0:25	+0:13	成績処理	0:05	0:01	+0:04	0:13	0:03	+0:10
生徒指導(集団)	1:00	1:17	-0:17	1:02	1:06	-0:04	生徒指導(集団)	0:01	0:00	+0:01	0:01	0:00	+0:01
生徒指導(個別)	0:05	0:04	+0:01	0:18	0:22	-0:04	生徒指導(個別)	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
部活動・クラブ活動	0:07	0:06	+0:01	0:41	0:34	+0:07	部活動・クラブ活動	0:04	0:02	+0:02	2:10	1:06	+1:04
児童会・生徒会指導	0:03	0:03	±0:00	0:06	0:06	±0:00	児童会・生徒会指導	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学校行事	0:26	0:29	-0:03	0:27	0:53	-0:26	学校行事	0:09	0:01	+0:08	0:12	0:02	+0:10
学年・学級経営	0:24	0:14	+0:10	0:38	0:27	+0:11	学年・学級経営	0:03	0:00	+0:03	0:04	0:01	+0:03
学校経営	0:22	0:15	+0:07	0:21	0:18	+0:03	学校経営	0:03	0:01	+0:02	0:03	0:01	+0:02
職員会議等	0:20			0:19			職員会議等	0:00			0:00		
個別打ち合わせ	0:04	0:31	-0:07	0:06	0:29	-0:04	個別打ち合わせ	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
事務(調査回答)	0:01			0:01			事務(調査回答)	0:00			0:00		
事務(学納金)	0:01	0:11	+0:06	0:01	0:19	±0:00	事務(学納金)	0:00	0:00	+0:02	0:00	0:02	±0:00
事務(その他)	0:15			0:17			事務(その他)	0:02			0:02		
校内研修	0:13	0:15	-0:02	0:06	0:04	+0:02	校内研修	0:01	0:00	+0:01	0:00	0:00	±0:00
保護者・PTA対応	0:07	0:06	+0:01	0:10	0:10	±0:00	保護者・PTA対応	0:03	0:02	+0:01	0:03	0:02	+0:01
地域対応	0:01	0:00	+0:01	0:01	0:01	±0:00	地域対応	0:02	0:00	+0:02	0:01	0:01	±0:00
行政・関係団体対応	0:02	0:00	+0:02	0:01	0:01	±0:00	行政・関係団体対応	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
校務としての研修	0:13	0:13	±0:00	0:12	0:11	+0:01	校務としての研修	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
校外での会議等	0:05	0:05	±0:00	0:07	0:08	-0:01	校外での会議等	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
その他校務	0:09	0:14	-0:05	0:09	0:17	-0:08	その他校務	0:01	0:01	±0:00	0:04	0:03	+0:01

※18年度調査と同様に、1分未満の時間は切り捨てて表示。

## 2. 部活動の実態把握、長時間化要因の分析

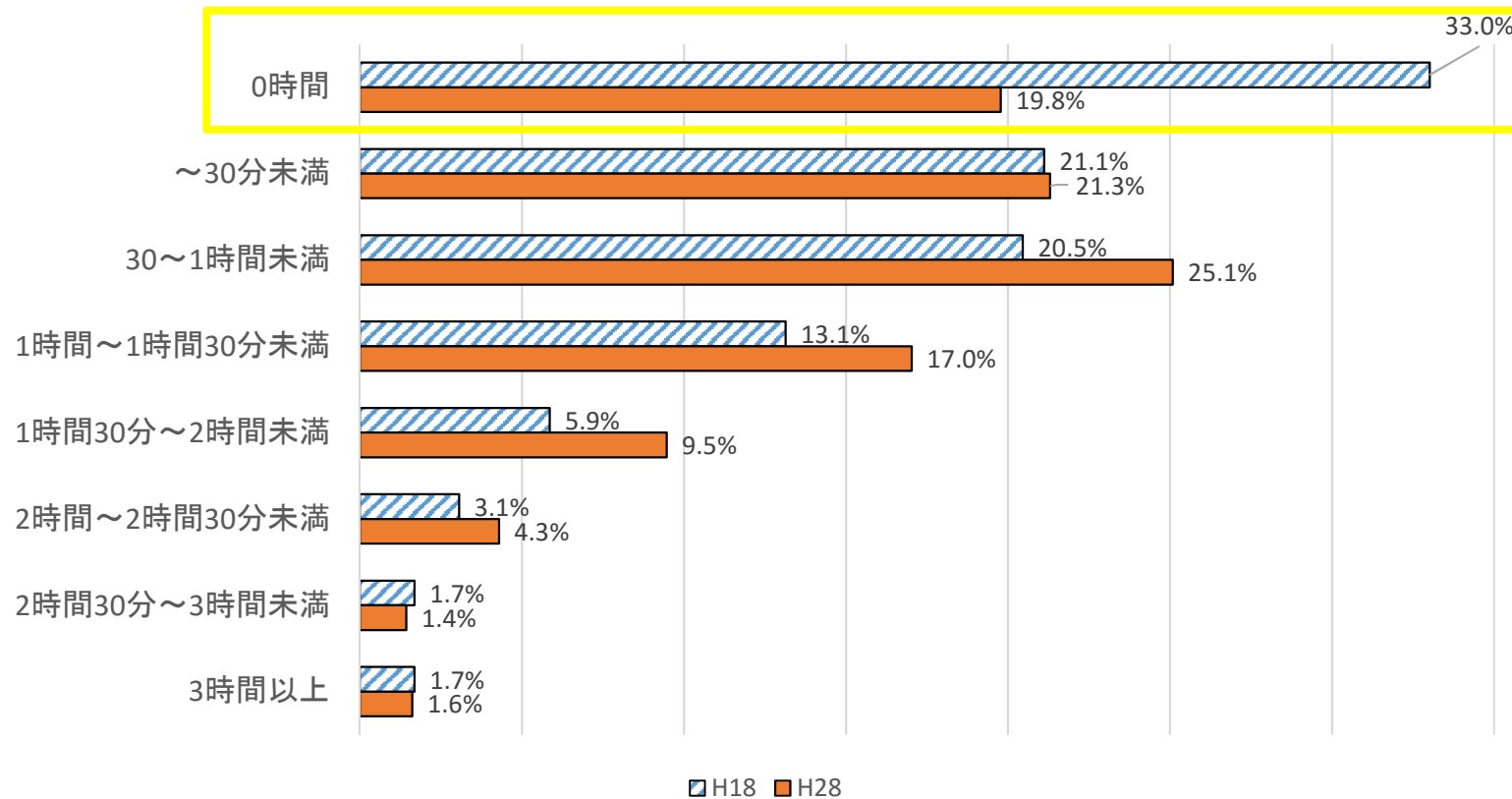
教員勤務実態調査委託事業【教育行政】研究者  
帝京大学:小入羽 秀敬

## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (1) 平日 ①運動部

■ 中学校の運動部顧問一人あたりの平日一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 平日における運動部顧問の活動時間は、部活動を実施していない「0時間」が約14%減少
- 「30分」～「2時間30分」未満の活動時間の顧問が10年間で増加している
- 「2時間30分」以上活動している顧問は10年間で大きな変化はない

h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(平日 教諭)

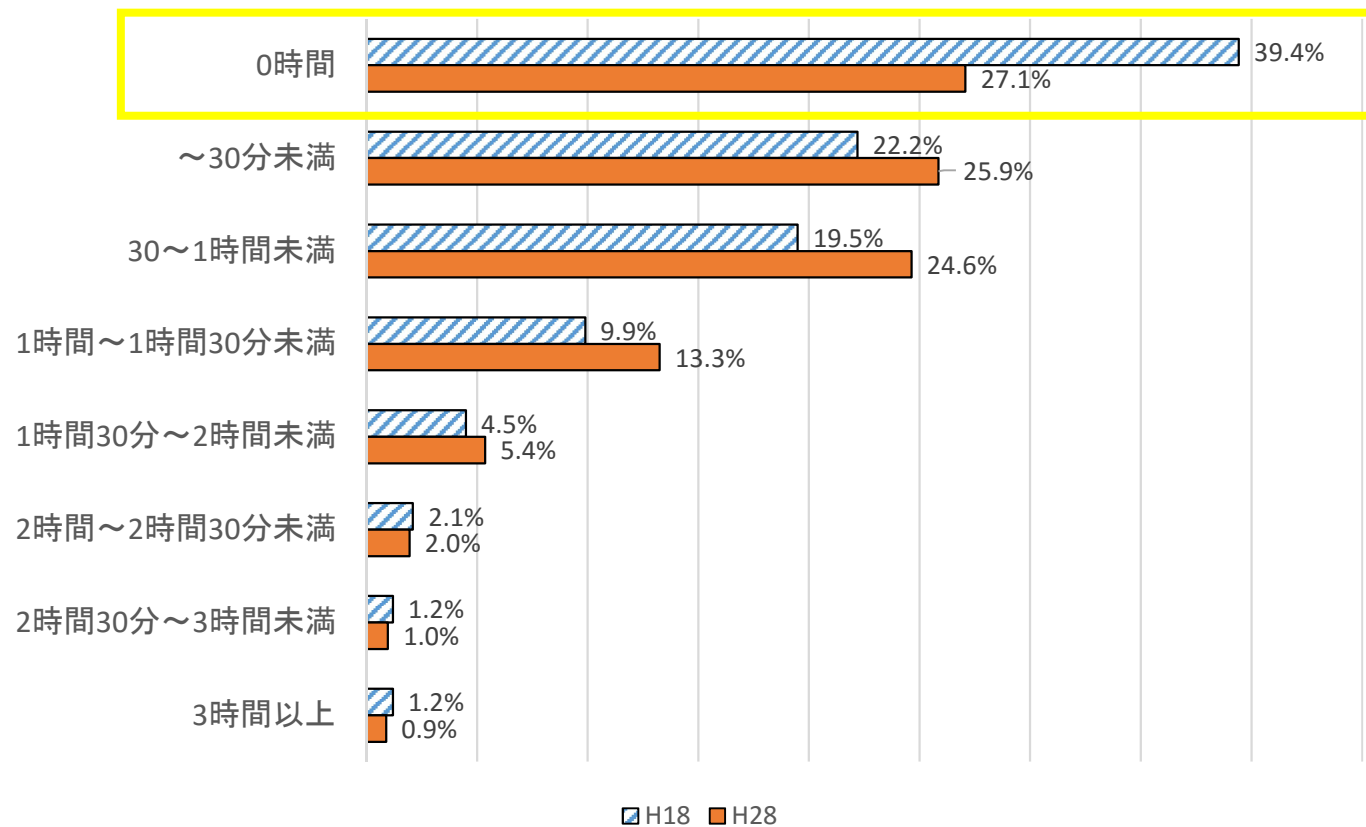


## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (1) 平日 ②文化部

■中学校の文化部顧問一人あたりの平日一日の部活動の活動時間の分布は下記の通り

- 平日における文化部顧問の活動時間は部活動を実施していない「0時間」が10年間で減少
- 「～30分未満」から「2時間未満」までの活動時間の顧問が10年間で増加
- 2時間以上の活動時間の顧問は10年間で大きな変化はなし

h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(平日 教諭)



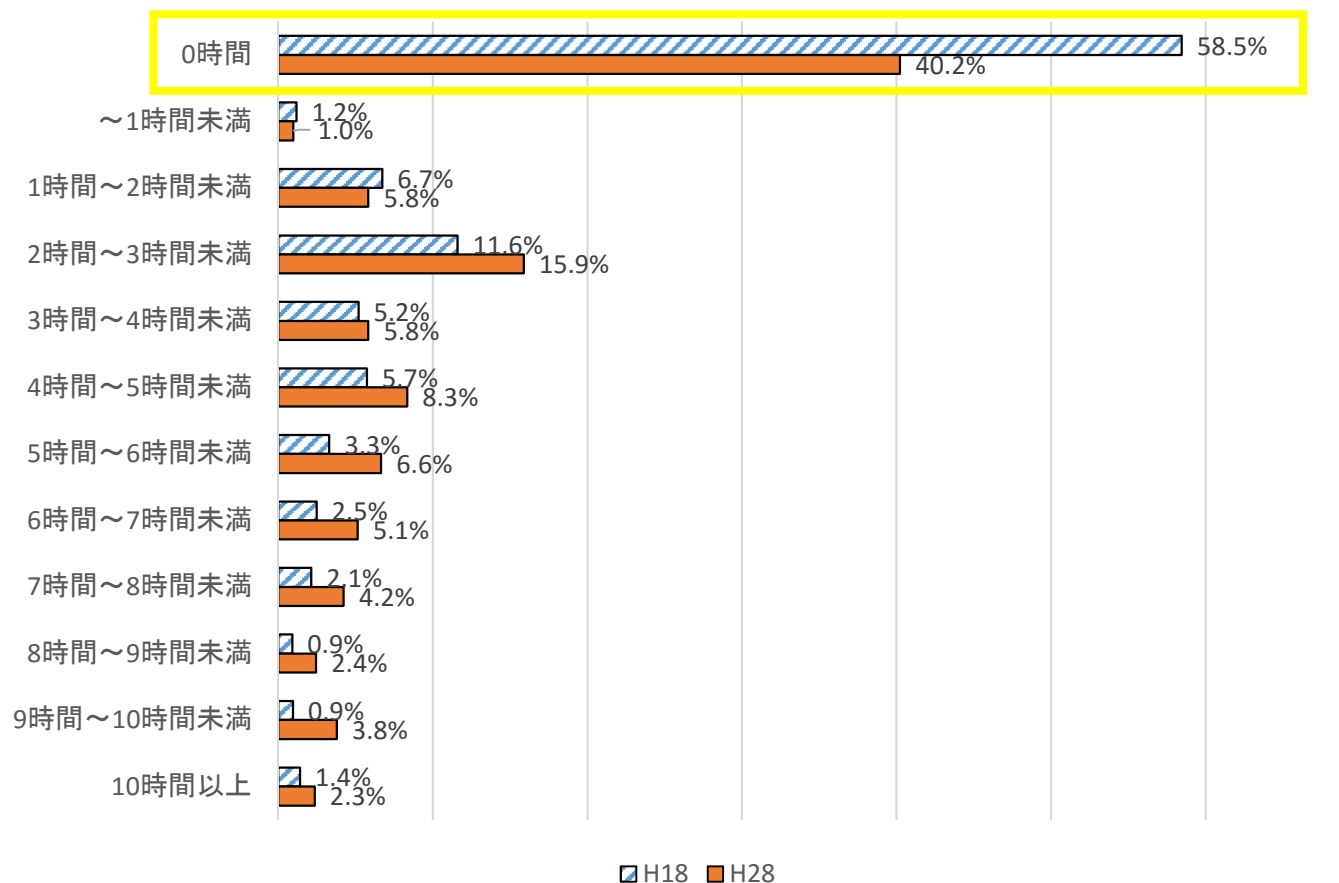


## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (2) 土日 ①運動部

■中学校の運動部顧問一人あたりの土日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 運動部顧問の土日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合が約18%減少
- 活動時間「2時間以上」の顧問が増加し、特に「5時間以上」の顧問は10年前よりも倍増している

h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(土日 教諭)

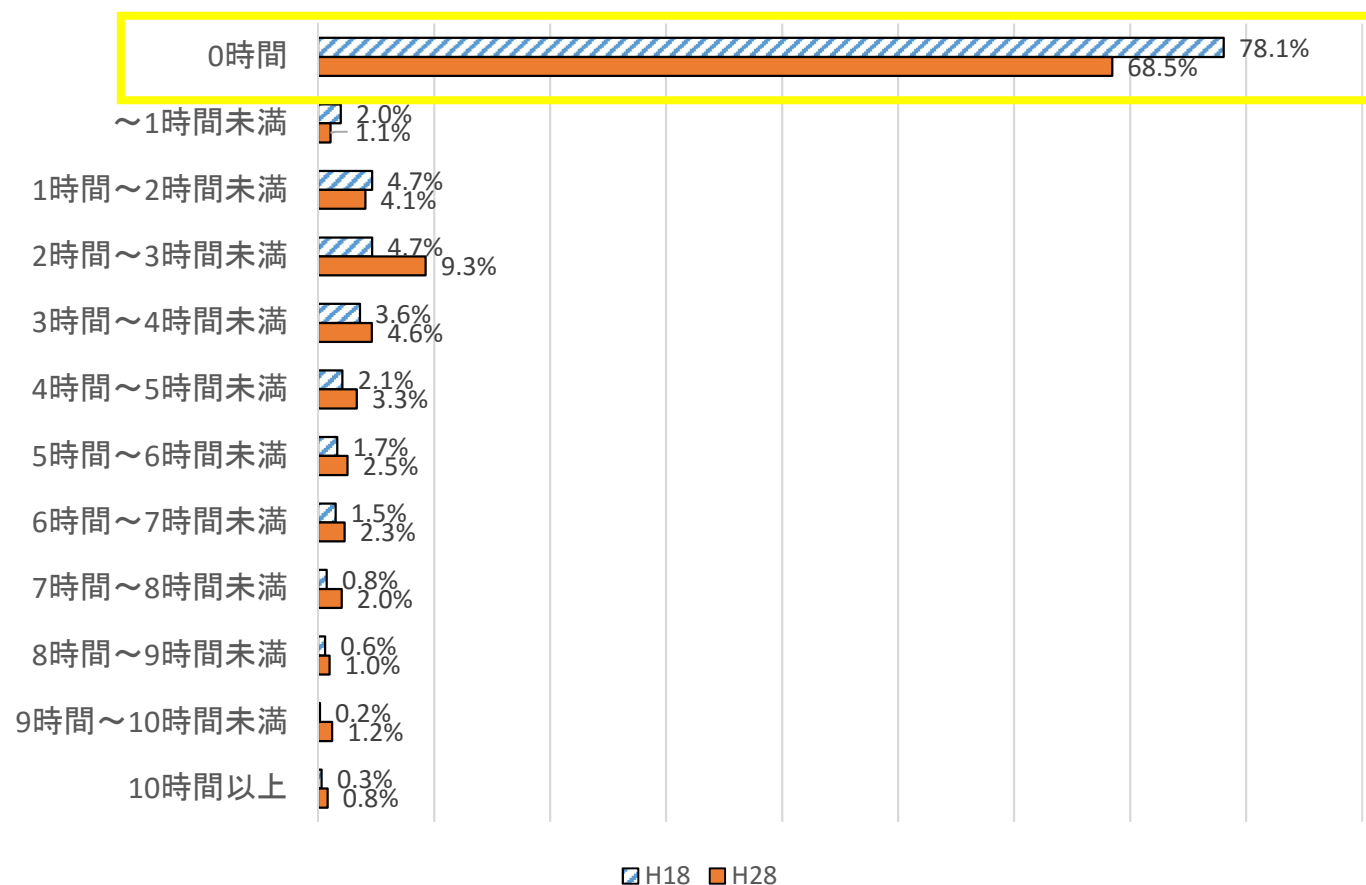


## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (2) 土日 ②文化部

■ 中学校の文化部顧問一人あたりの土日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 文化部顧問の土日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合が約10%減少
- 活動時間「2時間以上」の顧問が増加し、特に「2時間～3時間未満」の顧問の増加が最も大きい

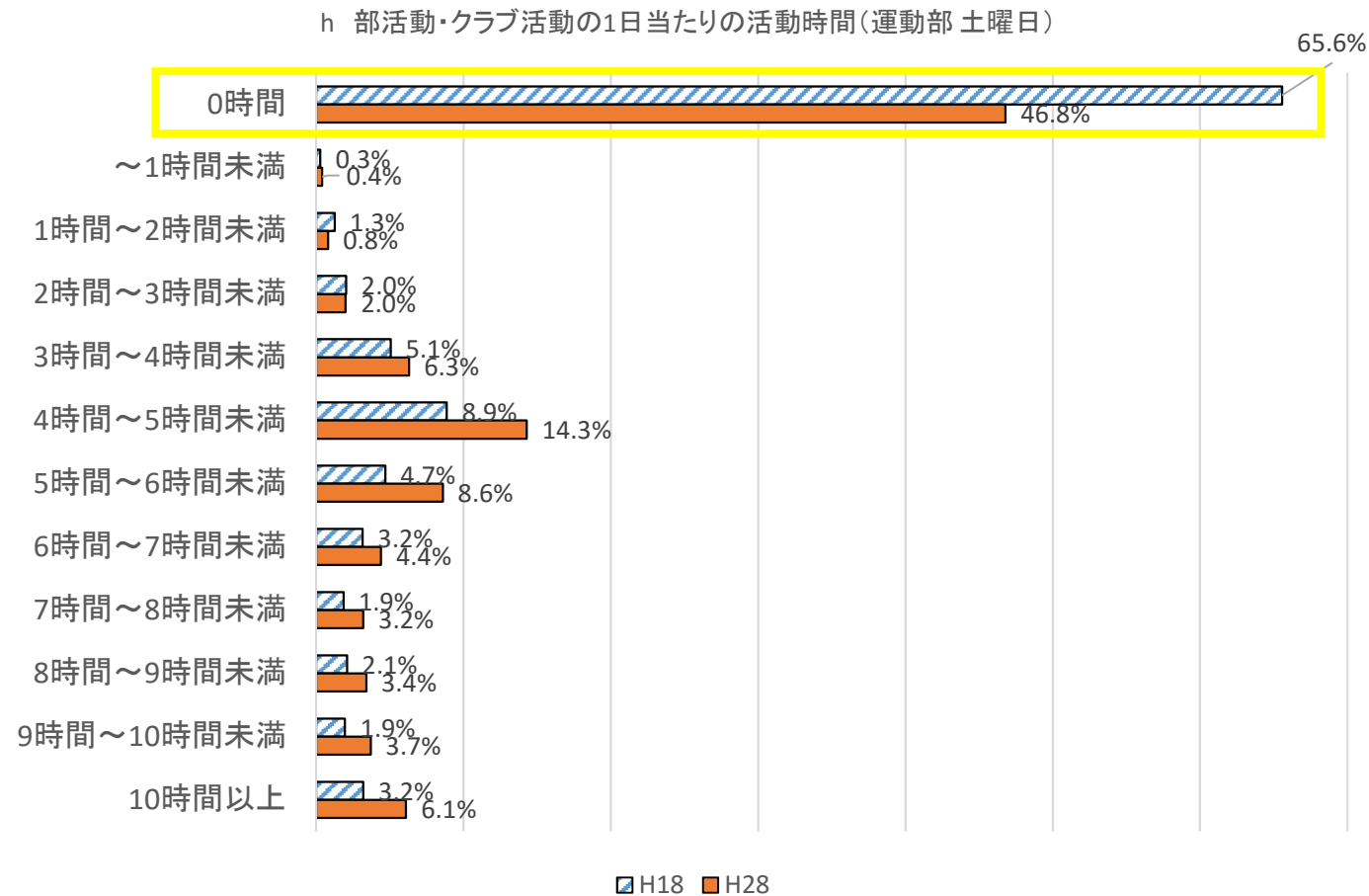
h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(土日 教諭)



## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (3) 運動部 ①土曜日

■ 中学校の運動部顧問一人あたりの土曜日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 運動部顧問の土曜日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合が約18%減少
- 「3時間以上」の活動時間の顧問が10年前よりも増加しており、特に「4時間以上」活動している顧問の割合が増加している

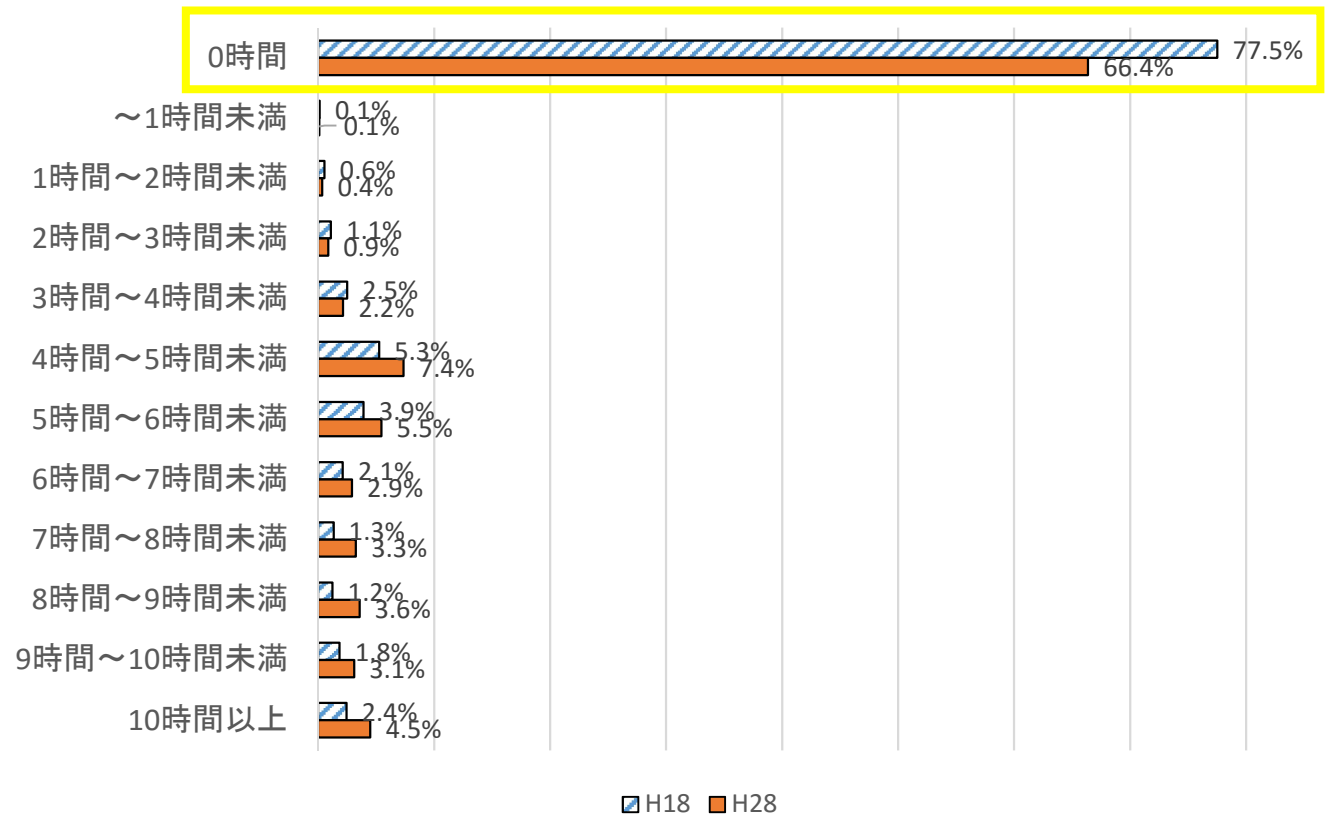


## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (3) 運動部 ②日曜日

■ 中学校の運動部顧問一人あたりの日曜日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 運動部顧問の日曜日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合は約10%減少
- 「4時間未満」までは10年前の方が割合が高いが、「7時間以上」の活動時間の顧問の割合は28年度の方が多くなる

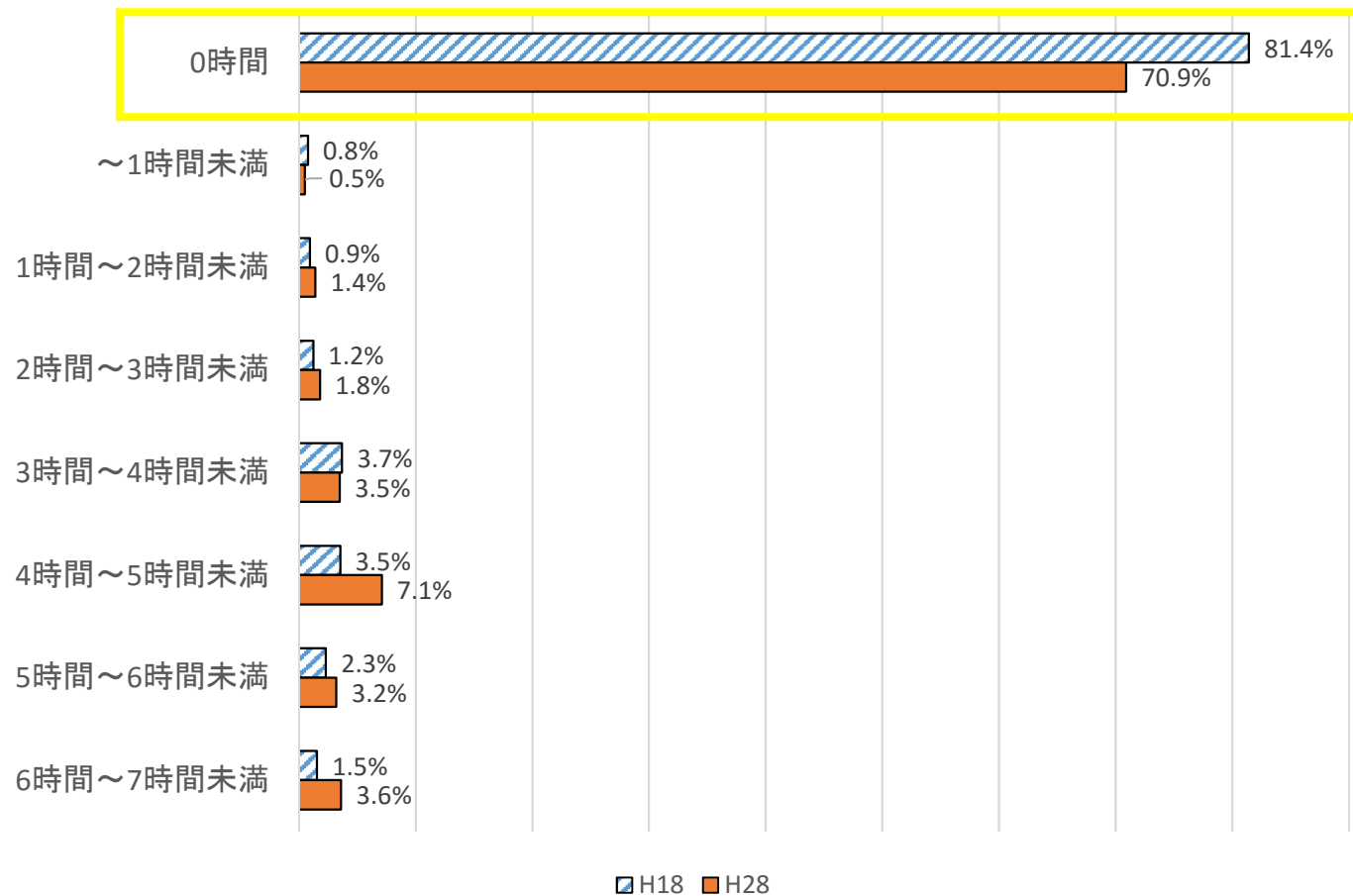
h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(運動部 日曜日)



■中学校の文化部顧問一人あたりの土曜日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 文化部顧問の土曜日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合が約10%減少
- 「4時間以上」の活動時間が10年前よりも増加しており、特に「4～5時間未満」が倍増している

h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(文化部 土曜日)

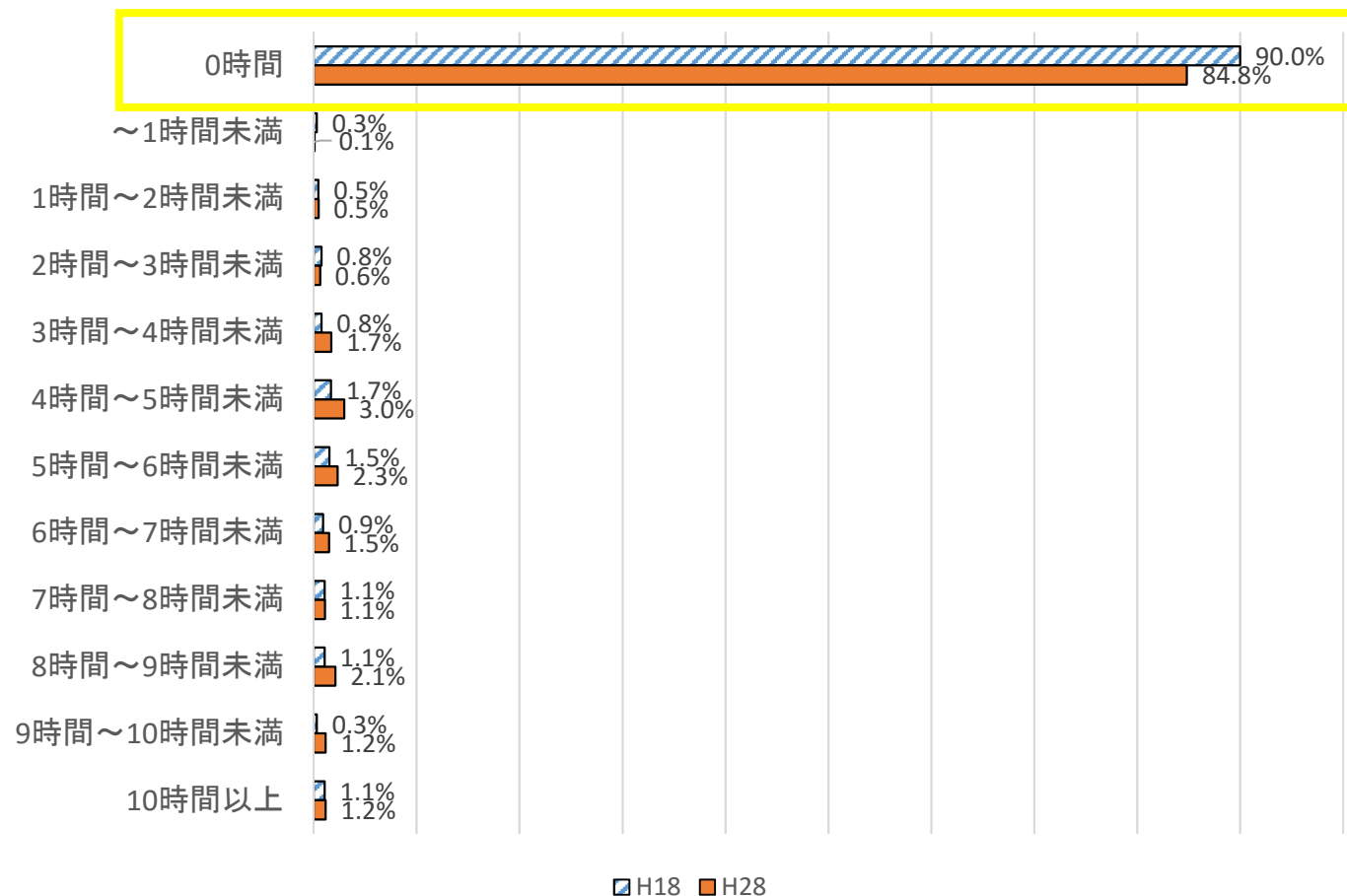


## 部活動の実態把握、長期化の要因等に関する分析 (4) 文化部 ②日曜日

■中学校の文化部顧問一人あたりの日曜日の一日の部活動の活動時間の分布(平成18年、28年の比較)は下記の通り

- 文化部顧問の日曜日の活動時間のうち全く部活動を実施していない「0時間」の割合が約6%減少
- 「3時間以上」の顧問が増加しているが、大きな増加幅ではない

h 部活動・クラブ活動の1日当たりの活動時間(文化部日曜日)



### **3. 教員のストレス状況に関する分析について**

教員勤務実態調査委託事業【メンタルヘルス】研究チーム  
筑波大学：松崎一葉、斎藤環、市川政雄、  
笹原信一郎、大井雄一、平井康仁、  
道喜将太郎、高橋司、白木渚

## 本日の流れ

---

- ストレス状況に関する評価項目について
- 職種別データ

以下、教諭のみのデータ

- 年齢別・性別
- 勤務時間
- 部活動



## 評価項目

---

- K6 抑うつ、不安を評価する指標  
6項目、5件法、5点以上で高ストレス状態を示唆
- BSJS 仕事の負荷を評価する指標  
20項目、4件法
- SOC 人生に対する首尾一貫した感覚を評価する指標  
13項目、7件法
- AIS 不眠を評価する指標  
8項目、4件法、6点以上で不眠を示唆

## 1. 職種別データ

---

# 小学校教員

	K6	BSJS						SOC	AIS			
	K6得点	ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			AIS得点
		量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	
校長 (n = 304)	3.57	2.37	2.33	1.67	3.33	3.53	3.06	66.1	24.5	19.0	22.6	4.20
副校長・教頭 (n = 337)	4.47	2.97	2.52	1.77	2.82	3.10	2.96	62.9	23.8	18.4	20.8	5.20
教諭 (n = 5,402)	5.49	3.03	2.50	1.83	2.76	3.14	3.07	58.5	21.5	17.2	19.8	5.33
講師 (n = 587)	5.26	2.59	2.29	1.70	2.65	3.15	3.10	58.1	21.4	17.0	19.7	4.97
養護教諭 (n = 275)	5.34	2.49	2.28	1.85	3.00	3.01	3.00	58.6	21.4	17.1	20.1	4.98
栄養教諭 (n = 68)	5.34	2.74	2.32	1.86	3.08	3.15	2.95	58.1	21.8	16.6	19.8	4.88
教育・研究系 (n = 2,982)	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

# 小学校教員

	K6	BSJS						SOC	SOC			AIS
	K6得点	ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			AIS得点
		量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	
校長 (n = 304)	3.57	2.37	2.33	1.67	3.33	3.53	3.06	66.1	24.5	19.0	22.6	4.20
副校長・教頭 (n = 337)	4.47	2.97	2.52	1.77	2.82	3.10	2.96	62.9	23.8	18.4	20.8	5.20
教諭 (n = 5,402)	5.49	3.03	2.50	1.83	2.76	3.14	3.07	58.5	21.5	17.2	19.8	5.33
講師 (n = 587)	5.26	2.59	2.29	1.70	2.65	3.15	3.10	58.1	21.4	17.0	19.7	4.97
養護教諭 (n = 275)	5.34	2.49	2.28	1.85	3.00	3.01	3.00	58.6	21.4	17.1	20.1	4.98
栄養教諭 (n = 68)	5.34	2.74	2.32	1.86	3.08	3.15	2.95	58.1	21.8	16.6	19.8	4.88
教育・研究系 (n = 2,982)	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

# 中学校教員

	K6	BSJS						SOC	AIS			
	K6得点	ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			AIS得点
		量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	
校長 (n = 285)	3.72	2.38	2.32	1.73	3.31	3.49	3.09	66.2	24.8	19.0	22.3	4.48
副校長・教頭 (n = 314)	4.45	2.98	2.57	1.81	2.80	3.00	2.94	62.1	23.4	18.3	20.5	5.12
教諭 (n = 6,357)	5.69	2.98	2.49	1.91	2.69	3.06	2.95	58.0	21.6	17.0	19.4	5.71
講師 (n = 662)	5.33	2.56	2.30	1.84	2.65	3.12	3.05	57.6	21.1	17.0	19.4	5.19
養護教諭 (n = 282)	4.88	2.43	2.32	1.91	3.01	3.07	2.92	58.9	21.6	17.1	20.2	4.66
栄養教諭 (n = 29)	6.53	2.85	2.48	2.06	2.90	2.86	2.48	53.3	19.4	15.1	18.8	4.67
教育・研究系 (n = 2,982)	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

# 中学校教員

	K6	BSJS						SOC	SOC			AIS
	K6得点	ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			AIS得点
		量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	
校長 (n = 285)	3.72	2.38	2.32	1.73	3.31	3.49	3.09	66.2	24.8	19.0	22.3	4.48
副校長・教頭 (n = 314)	4.45	2.98	2.57	1.81	2.80	3.00	2.94	62.1	23.4	18.3	20.5	5.12
教諭 (n = 6,357)	5.69	2.98	2.49	1.91	2.69	3.06	2.95	58.0	21.6	17.0	19.4	5.71
講師 (n = 662)	5.33	2.56	2.30	1.84	2.65	3.12	3.05	57.6	21.1	17.0	19.4	5.19
養護教諭 (n = 282)	4.88	2.43	2.32	1.91	3.01	3.07	2.92	58.9	21.6	17.1	20.2	4.66
栄養教諭 (n = 29)	6.53	2.85	2.48	2.06	2.90	2.86	2.48	53.3	19.4	15.1	18.8	4.67
教育・研究系 (n = 2,982)	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

# 1. 小括

---

1. 教諭と教育・研究系の勤務者を比較すると
  - 量的負荷が高い
  - 裁量度が低い
  - メンタルヘルスの状態が不良である
  - いずれも小・中学校に共通

---

以下

Nが最も多くメンタルヘルスの状態が悪い教諭を対象とする



## 2. メンタルヘルスの状態について

---

## 年代別のメンタルヘルスの状態

---

### 小学校

	K6得点	SOC得点
20代 (n = 1,233)	5.9	56.1
30代 (n = 1,280)	5.5	58.0
40代 (n = 1,291)	5.2	59.2
50代 (n = 1,433)	5.4	60.0
60代 (n = 104)	4.1	64.0

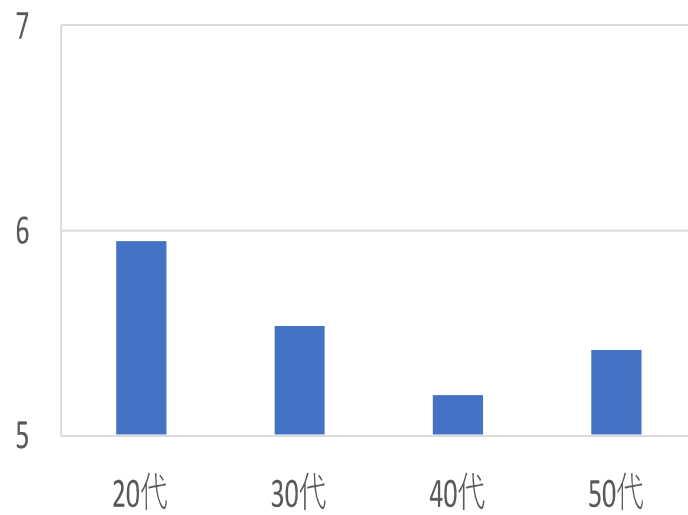
### 中学校

	K6得点	SOC得点
20代 (n = 1,342)	6.3	55.0
30代 (n = 1,524)	5.7	57.8
40代 (n = 1,485)	5.6	58.6
50代 (n = 1,824)	5.4	59.7
60代 (n = 121)	4.5	62.0

# 年代別のメンタルヘルスの状態

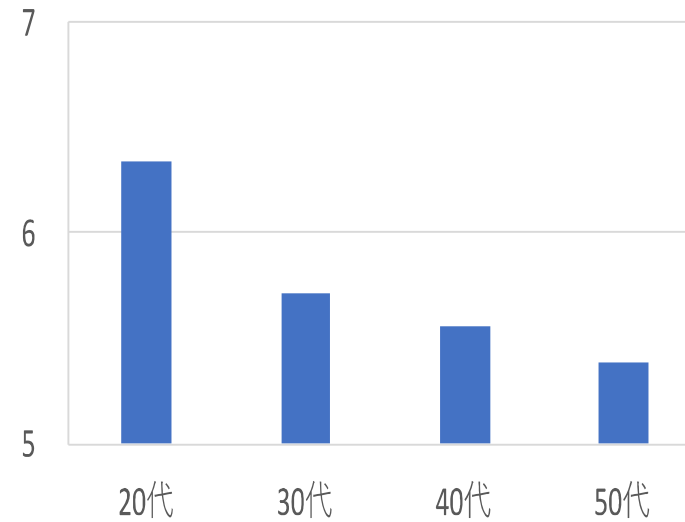
## 小学校

K6得点



## 中学校

K6得点



# 年代別・性別のメンタルヘルスの状態

## 小学校

		K6得点	K6 ≥ 5
20代	男性 (n = 458)	5.5	49.8
	女性 (n = 771)	6.3	57.0
30代	男性 (n = 607)	4.9	43.4
	女性 (n = 669)	6.1	55.9
40代	男性 (n = 509)	5.0	45.3
	女性 (n = 777)	5.3	49.6
50代	男性 (n = 388)	5.1	45.6
	女性 (n = 1,043)	5.5	53.8
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>			
60代	男性 (n = 54)	3.9	38.9
	女性 (n = 50)	4.3	47.1

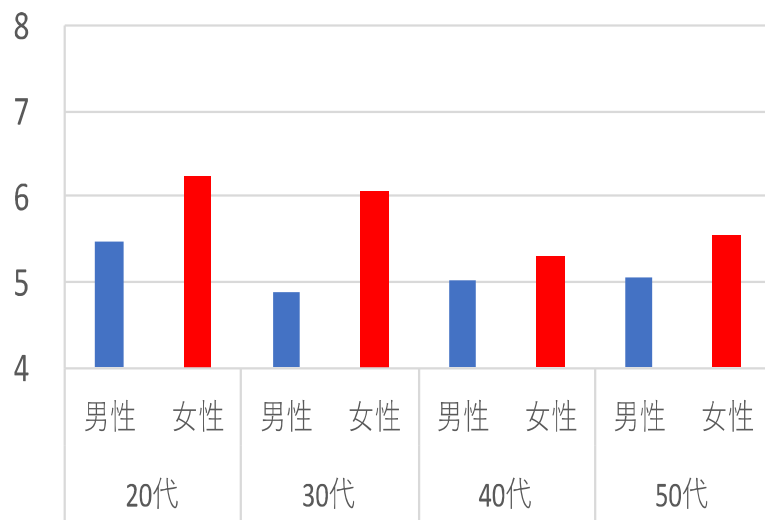
## 中学校

		K6得点	K6 ≥ 5
20代	男性 (n = 755)	5.8	53.1
	女性 (n = 583)	7.1	64.9
30代	男性 (n = 1,001)	5.5	50.9
	女性 (n = 518)	6.0	54.8
40代	男性 (n = 789)	5.3	47.7
	女性 (n = 696)	5.8	52.2
50代	男性 (n = 1,041)	5.3	50.2
	女性 (n = 782)	5.5	51.1
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>			
60代	男性 (n = 90)	4.6	44.4
	女性 (n = 30)	4.3	48.4

# 年代別・性別のメンタルヘルスの状態

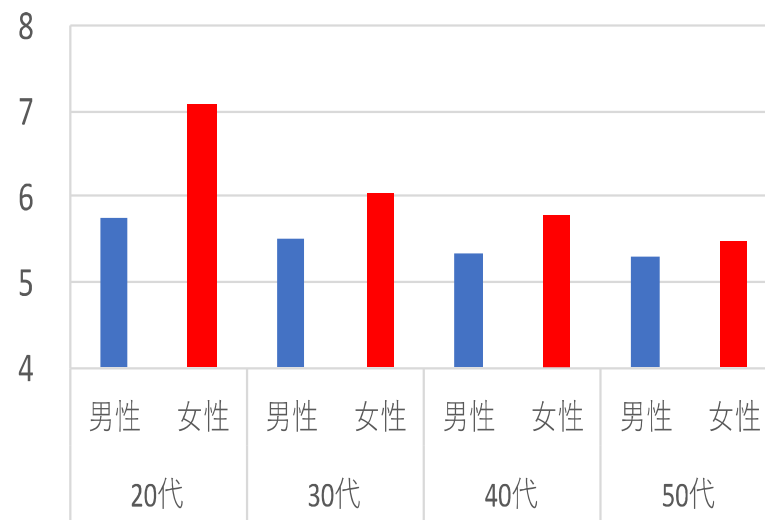
## 小学校

K6得点



## 中学校

K6得点



## 2. 小括

---

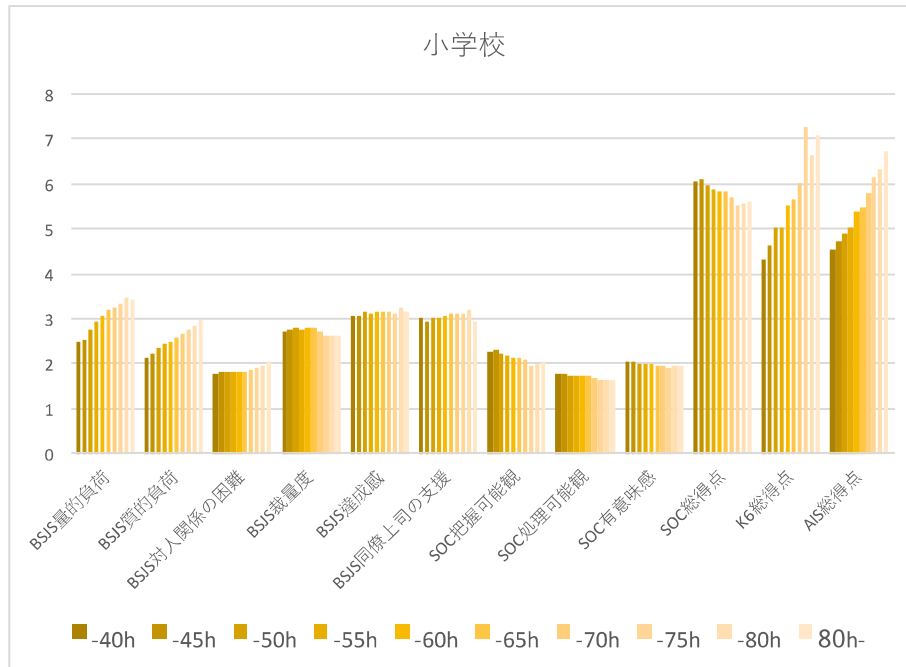
### 2. 年代別・性別比較

年齢が若いほど、メンタルヘルスの状態は不良  
男性と比べ、女性のメンタルヘルスの状態は不良  
いずれも小・中学校に共通

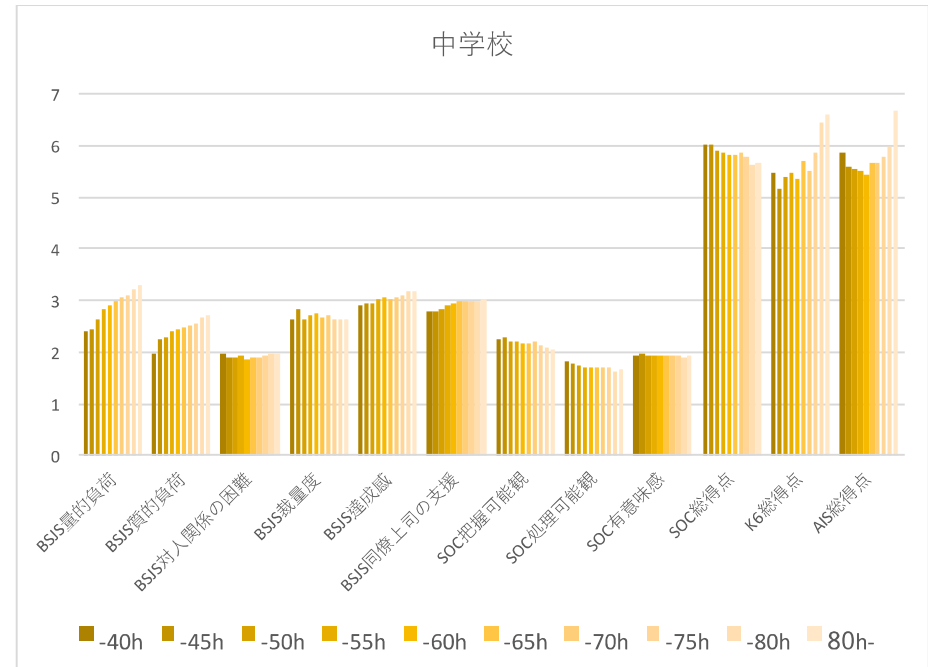
### 3. 週勤務時間

---

# 週勤務時間別 ストレス状況評価



※ SOCのスケールは1/10



※ SOCのスケールは1/10



## 週勤務時間別 メンタルヘルスの状態

### 小学校

#### 男性

勤務時間	K6得点
-40h (n = 13)	4.5
-45h (n = 81)	3.7
-50h (n = 279)	4.4
-55h (n = 444)	4.6
-60h (n = 464)	5.1
-65h (n = 326)	5.3
-70h (n = 222)	5.6
-75h (n = 105)	6.7
-80h (n = 53)	6.0
80h- (n = 35)	7.0

#### 女性

勤務時間	K6得点
-40h (n = 29)	4.2
-45h (n = 129)	5.2
-50h (n = 438)	5.4
-55h (n = 841)	5.3
-60h (n = 838)	5.8
-65h (n = 554)	5.9
-70h (n = 308)	6.3
-75h (n = 135)	7.7
-80h (n = 39)	7.3
80h- (n = 23)	7.5

## 週勤務時間別 メンタルヘルスの状態

### 中学校

#### 男性

勤務時間	K6得点
-40h (n = 25)	5.2
-45h (n = 76)	5.6
-50h (n = 230)	5.2
-55h (n = 435)	5.2
-60h (n = 556)	5.0
-65h (n = 647)	5.4
-70h (n = 570)	5.2
-75h (n = 466)	5.5
-80h (n = 312)	6.3
80h- (n = 367)	6.3

#### 女性

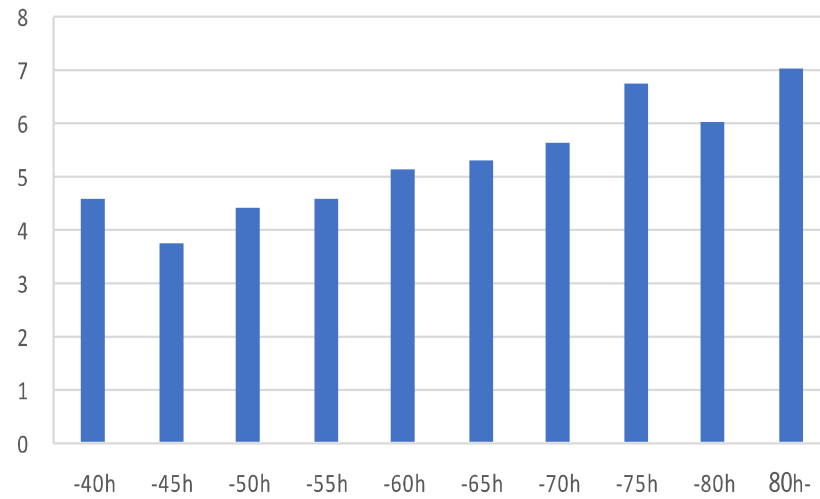
勤務時間	K6得点
-40h (n = 20)	5.8
-45h (n = 73)	4.7
-50h (n = 275)	5.6
-55h (n = 504)	5.7
-60h (n = 485)	5.8
-65h (n = 426)	6.1
-70h (n = 320)	6.0
-75h (n = 223)	6.6
-80h (n = 151)	6.7
80h- (n = 170)	7.3

# 週勤務時間別 メンタルヘルスの状態

## 小学校

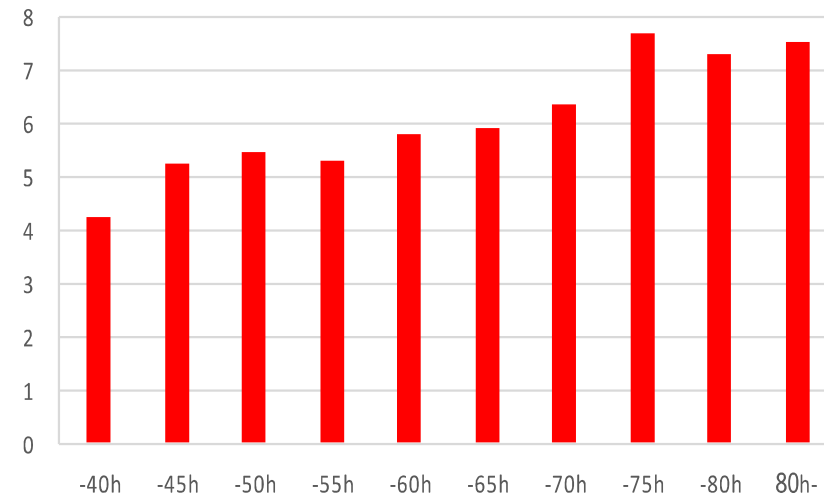
### 男性

K6得点



### 女性

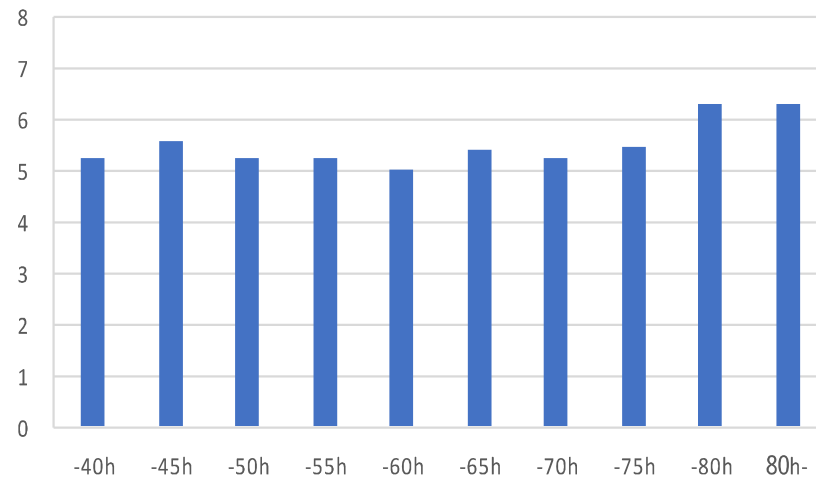
K6得点



## 中学校

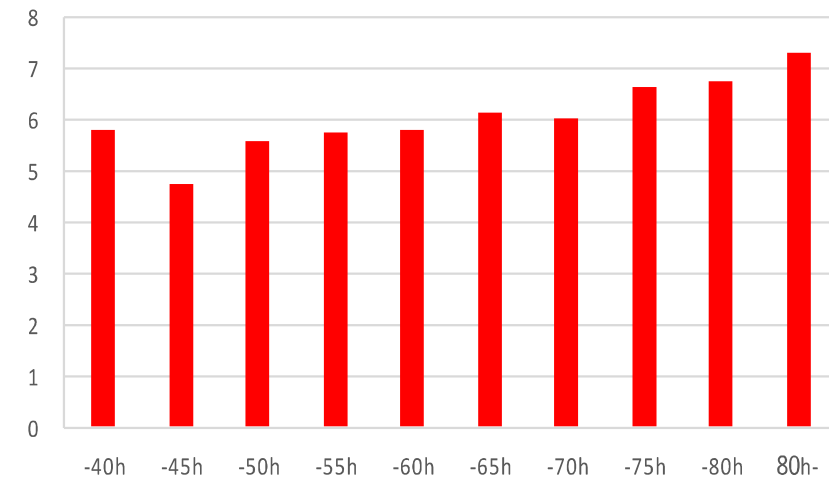
### 男性

K6得点

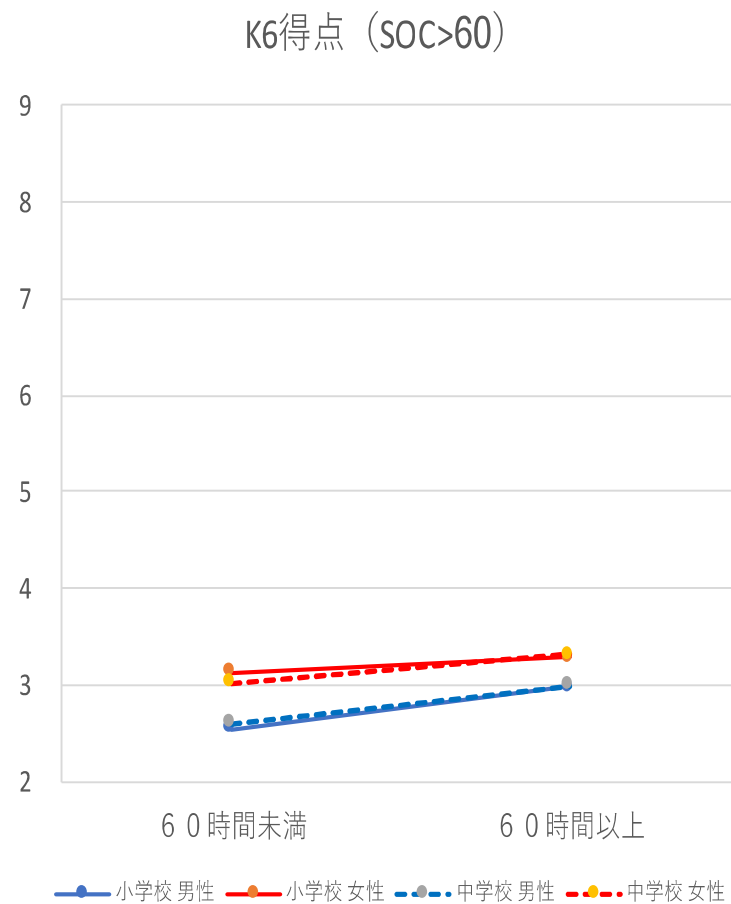
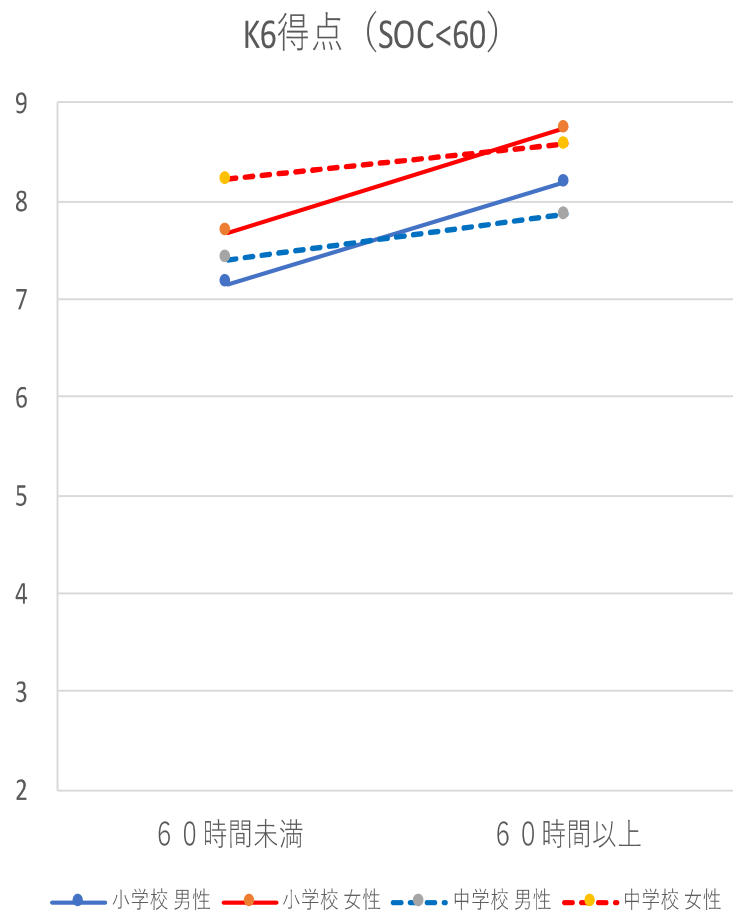


### 女性

K6得点



# 長時間勤務の有無によるメンタルヘルスの状態推移 (SOC別)



### 3. 小括

---

#### 3-1. 週勤務時間

週勤務時間が長くなるほど量的負荷、質的負荷が高くなる  
また、勤務時間依存的にメンタルヘルスは不良となる

#### 3-2. 長時間勤務時間の有無でメンタルヘルス状態を比較すると

SOC 60点未満では、長時間勤務により悪化し

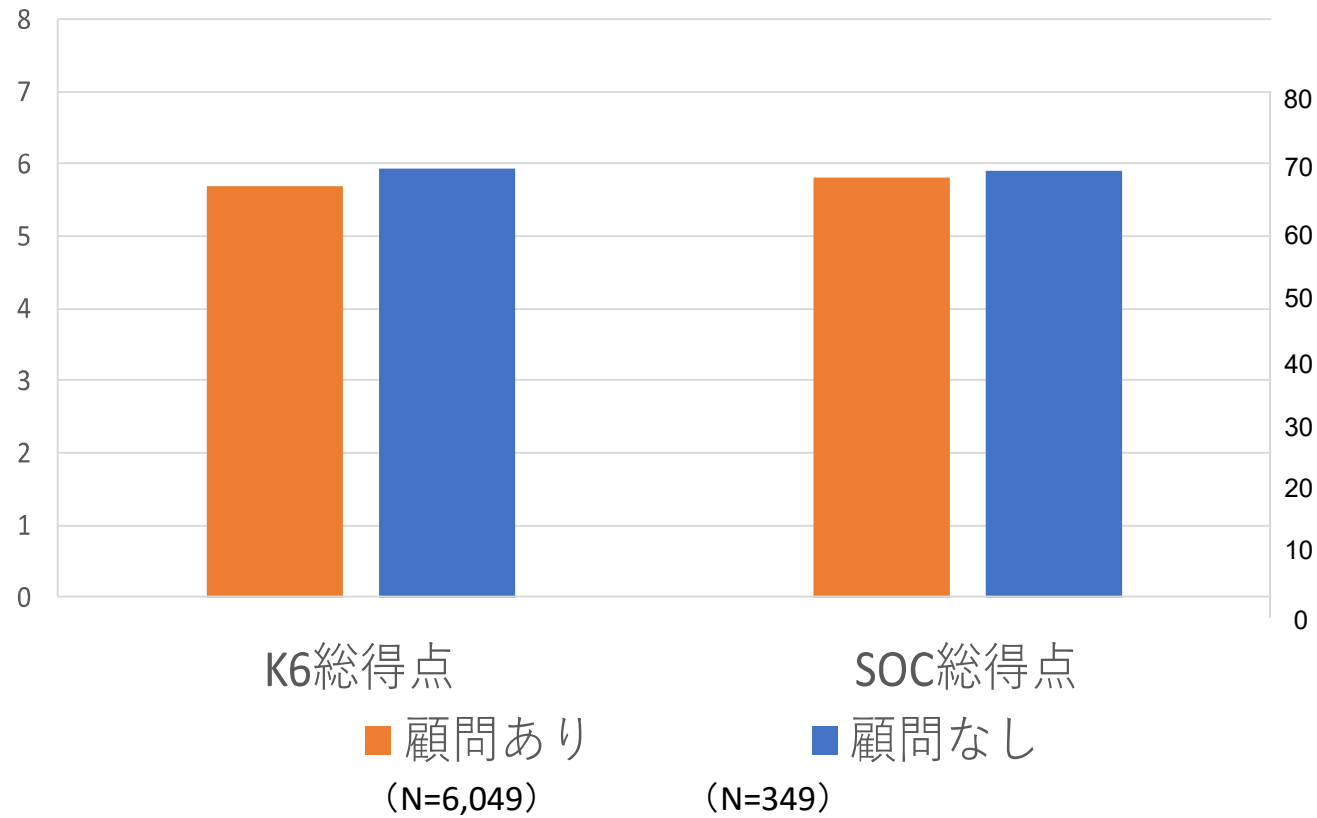
SOC 60点以上では、長時間勤務の影響を受けにくい

## 4. 部活動

---

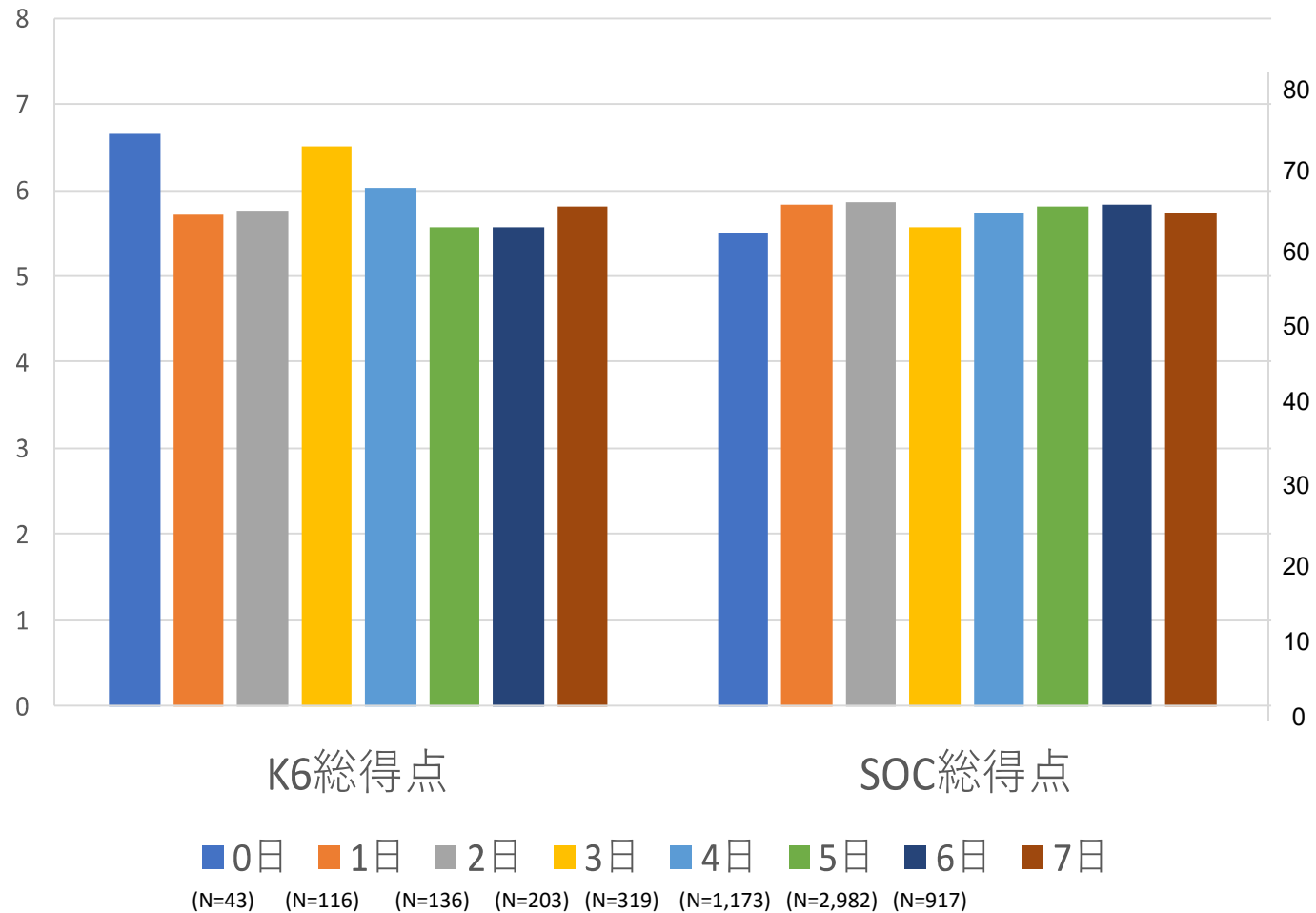
対象：中学校のみ

# 部活動顧問の有無によるストレス状況の評価

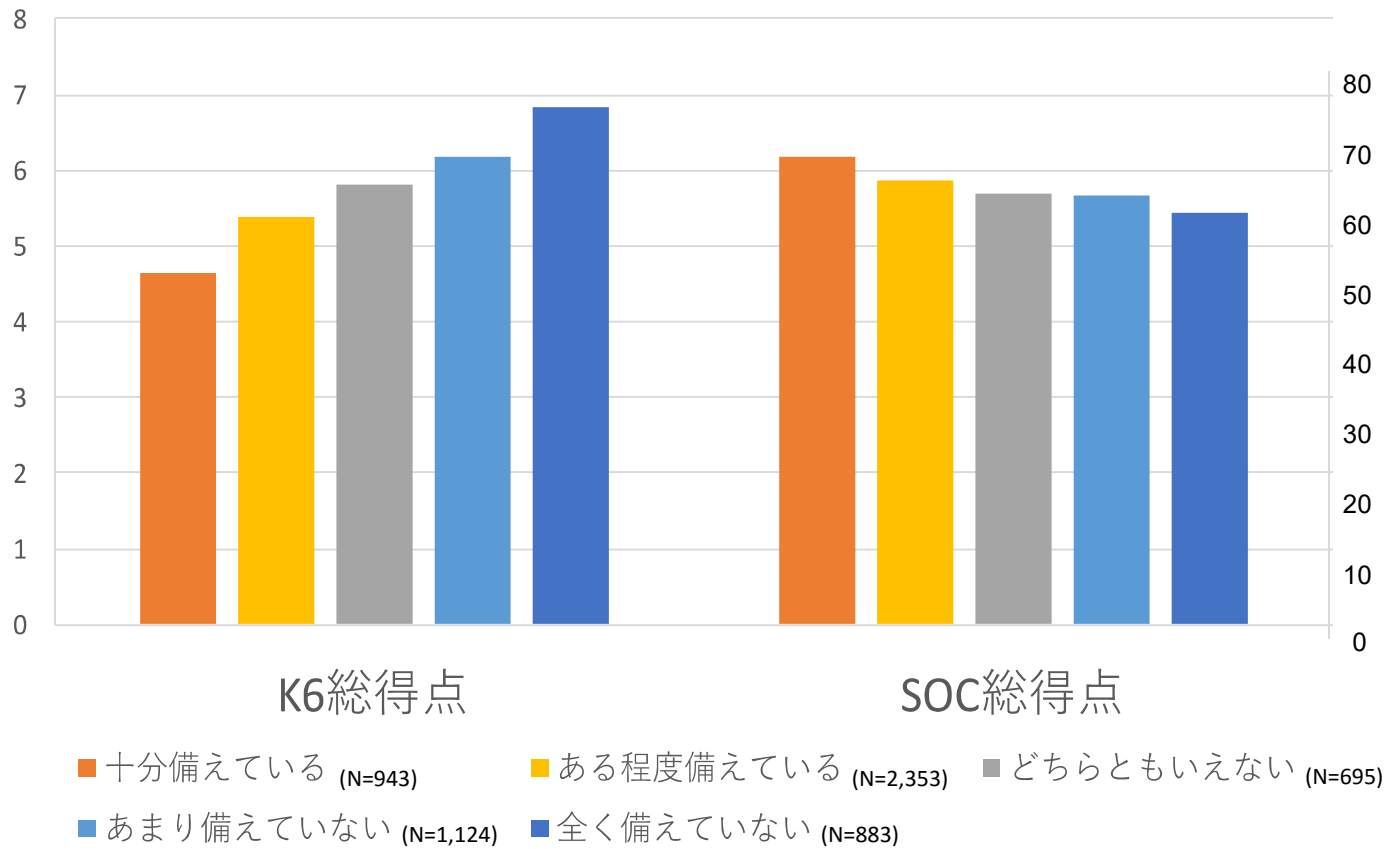




# 部活動指導日数によるストレス状況の評価

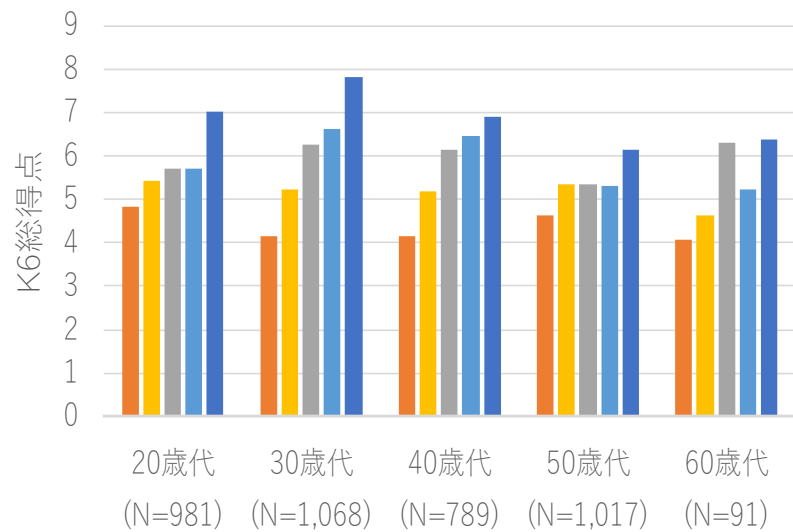


# 部活動に必要な技能を備えているかによるストレス状況の評価



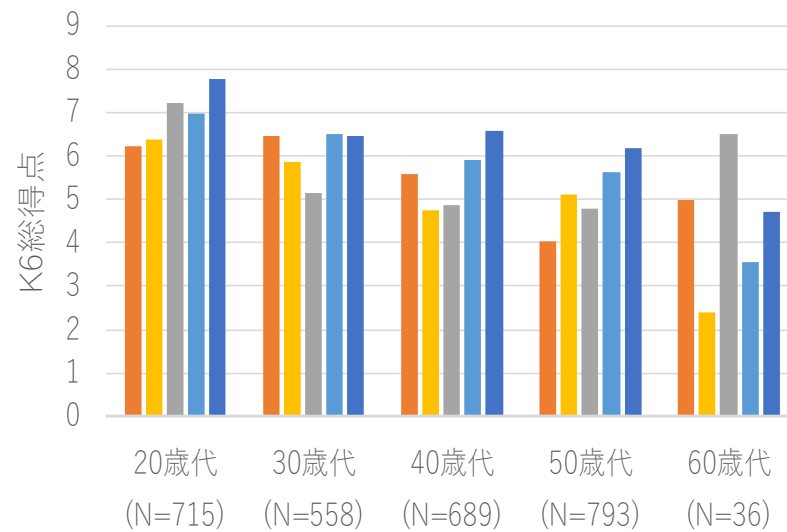
# 部活動に必要な技能を備えているかによるストレス状況の評価

## 年代別(男性)



- 十分備えている    ■ ある程度備えている    ■ どちらともいえない
- あまり備えていない    ■ 全く備えていない

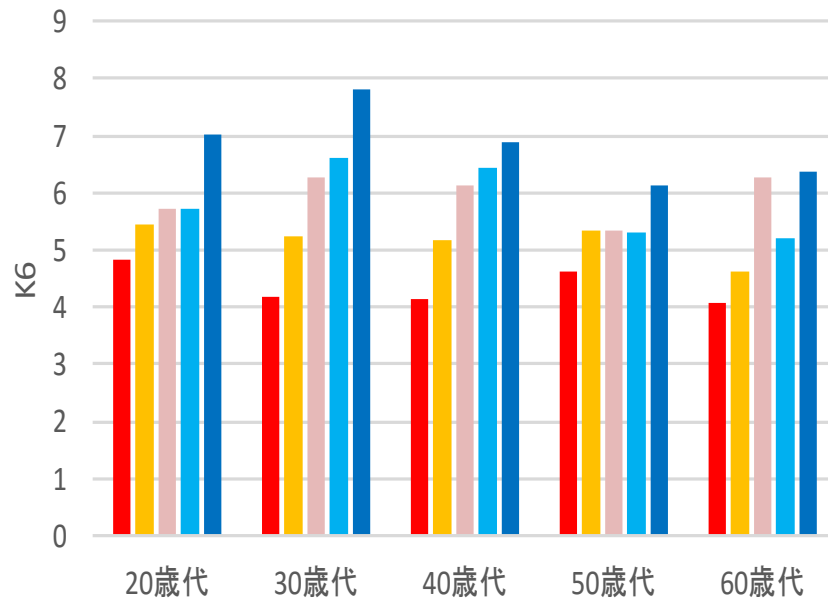
## 年代別(女性)



- 十分備えている    ■ ある程度備えている    ■ どちらともいえない
- あまり備えていない    ■ 全く備えていない

# 部活動に必要な技能を備えているかによるストレス状況の評価

## 男性

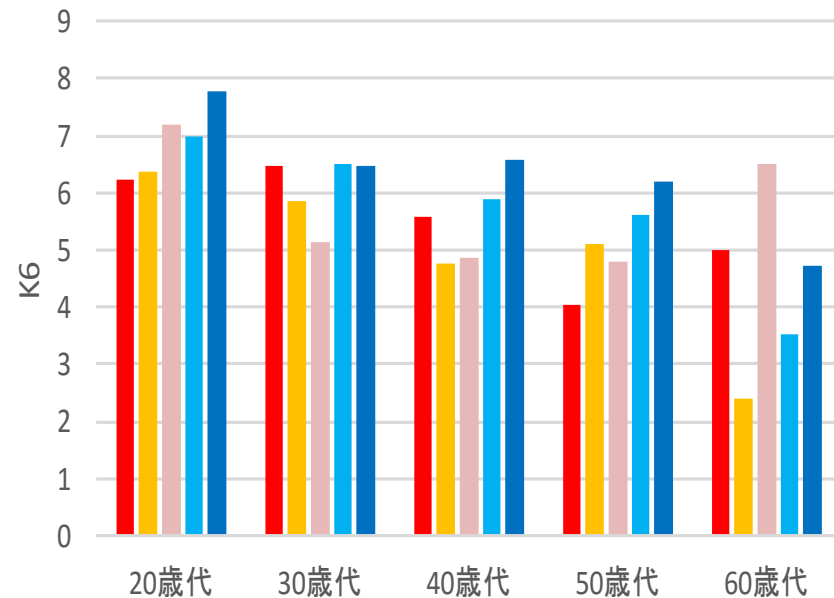


■ 十分備えている    ■ ある程度備えている    ■ どちらともいえない  
■ あまり備えていない    ■ 全く備えていない

共分散分析による有意確率  
 部活動指導知識  
 年齢

$p = 0.026^*$   
 $p = 0.077$

## 女性



■ 十分備えている    ■ ある程度備えている    ■ どちらともいえない  
■ あまり備えていない    ■ 全く備えていない

共分散分析による有意確率  
 部活動指導知識  
 年齢

$p = 0.752$   
 $p = 0.000^*$

## 4. 小括

---

### 4. 部活動

部活動指導日数とメンタルヘルスとの相関関係は見受けられない  
必要な技能を備えていない場合、メンタルヘルス不良と  
なる傾向が認められる

## ストレス評価の特徴 まとめ

---

1. 教諭と教育・研究系の勤務者を比較すると  
量的負荷が高い、裁量度が低い、メンタルヘルスの状態が不良
2. 年代別・性別比較  
年齢が若いほど、メンタルヘルスの状態は不良  
男性と比べ、女性のメンタルヘルスの状態は不良
- 3-1. 勤務時間  
勤務時間が長くなるほど量的負荷、質的負荷が高い  
また、勤務時間依存的にメンタルヘルスは不良となる
- 3-2. 長時間勤務時間の有無でメンタルヘルス状態を比較すると  
SOC 60点未満では、長時間勤務により悪化し  
SOC 60点以上では、長時間勤務の影響を受けにくい
4. 部活動  
部活動指導日数とメンタルヘルスとの相関関係は見受けられない  
必要な技能を備えていない場合、メンタルヘルス不良となる傾向が認められる